食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成25年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成25年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていることの要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 食品製造業

·畜産食料品製造業	1	∙調味料製造業	24
部分肉•冷凍肉製造業		醤油製造業	
肉加工品製造業		味噌製造業	
牛乳•乳製品製造業		ソース製造業	
その他の畜産食料品製造業		食酢製造業	
·水産食料品製造業	10	その他の調味料製造業	
水産缶詰·瓶詰製造業		•糖類製造業	31
海藻加工業		甘蔗糖製造業	
塩干·塩蔵品製造業		甜菜糖製造業	
水産練製品製造業		砂糖精製業	
冷凍水産物製造業		ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業	
冷凍水産食品製造業		·精穀·製粉業	35
その他の水産食料品製造業		精米・精麦業	
·野菜缶詰·果実缶詰·農産保存食料品製造業	20	小麦粉製造業	
野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(野菜漬物を除	<)	その他の精穀・製粉業	
野菜漬物製造業		・パン・菓子製造業	39
		パン製造業	
		菓子製造業	
		·動植物油脂製造業	46
		動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)	,

食用油脂加工業

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成25年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成25年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていることの要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

•その他の食料品製造業 49 でん粉製造業 めん類製告業 豆腐•油揚製造業 あん類製造業 冷凍調理食品製造業 そう(物)菜製造業 すし・弁当・調理パン製造業 レトルト食品製造業 他に分類されない食料品製造業 •清涼飲料製造業 77 清涼飲料製造業(茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの) 清涼飲料製造業(その他) •洒類製造業 80 果実酒製造業 ビール類製造業 清酒製造業 単式蒸留焼酎製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く) ・茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) 88 製茶業

コーヒー製造業

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉·冷凍肉製造業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 ローリー	売上高	11.0	kg/百万円	100.0	
2	イオンフードサプライ株式会社	売上高	14.3	kg/百万円	99.9	
3	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	28.2	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている
4	日本フードパッカー四国株式会社	売上高	95.0	kg/百万円	100.0	製品歩留向上のための従業員教育
5	株式会社コープネットフーズ	売上高	130.7	kg/百万円	100.0	
6	株式会社JAフーズさが	売上高	1416.8	kg/百万円	100.0	①廃油ボイラーの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
7	日本フードパッカー鹿児島株式会社	製造重量	28.1	kg/t	100.0	歩留向上のための従業員教育
8	滝沢ハム株式会社	製造量	33.0	kg/t	100.0	
9	琉球協同飼料株式会社 やんばるミートプラザ	製造量	37.5	kg/t	100.0	
10	群馬ミート株式会社	生産数量	43.8	kg/t	100.0	
11	日本フードパッカー株式会社	カット投入重量	57.9	kg/t	100.0	製品歩留工場の為の従業員教育
12	南九州畜産興業株式会社	製造量	59.7	kg/t	90.2	
13	株式会社髙はし	製造量	131.2	kg/t	96.4	
14	株式会社JA食肉かごしま	製造数量	150.6	kg/t	85.2	
15	中日本フード 株式会社	製造量	154.5	kg/t	90.0	
16	鹿児島ミート販売株式会社	製造量	168.0	kg/t	85.6	
17	協同食品株式会社	製造量	179.4	kg/t	100.0	再生利用委託工業の見学
18	宮崎ビーフセンター株式会社	製造数量	193.1	kg/t	93.4	レンダリング量を削減する為に、製品化への取り組み
19	大栄フーズ株式会社	製造量	240.8	kg/t	100.0	
20	株式会社 福吉食品	製造量	261.5	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉·冷凍肉製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位			
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
21	養老ミート株式会社	製造量	280.3	kg/t	100.0	
22	ニチロ畜産株式会社	製造量	477.6	kg/t	99.5	工場歩留りの向上、資材発注形体の見直し、分別の強化実施
23	株式会社 ヨコオ	製造量	636.7	kg/t	100.0	
24	有限会社 二幸食鳥 松元工場	製造量	752.2	kg/t	98.2	
25	株式会社 丸正フーズ	製造量	787.1	kg/t	85.3	弊社社員に食品廃棄物分別研修を実施

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準再生原単位 113kg/百万円

	発生原単位		発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
1	プリマハム株式会社	売上高	5.9	kg/百万円	94.6		
2	株式会社 壱番屋	売上高	5.9	kg/百万円	97.9		
3	伊藤ハム株式会社	売上高	9.2	kg/百万円	99.9		
4	信州ハム株式会社	売上高	22.0	kg/百万円	100.0		
5	株式会社 昔亭	売上高	24.2	kg/百万円	100.0		
6	春雪さぶ一る株式会社	売上高	26.0	kg/百万円		①年4回社内「環境ニュース」を発行し、全社員への啓蒙を実施。 ②ゴミ収集箱へのゴミ分別表示 ③生ゴミ(動植物性残渣)減量実績の掲載	
7	住商フーズ株式会社	売上高	28.2	kg/百万円	100.0	その他の農畜産物・水産物卸売業:輸入品目において発生した不適合品は、極力国内で廃棄処分とせず、輸出元現地で転用して貰うようシップバック手続きの励行に努めた。	
8	協同食品株式会社	売上高	28.9	kg/百万円	93.2	再生利用委託工業の見学	
9	伊藤ハムデイリー株式会社	売上高	30.1	kg/百万円	100.0		
10	JA高崎ハム株式会社	売上高	34.6	kg/百万円	100.0		
11	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	37.5	kg/百万円	100.0	包装容器の分別を推進。	
12	株式会社江戸清	売上高	38.0	kg/百万円		ISO14001認証登録、食品廃棄物量削減と食品リサイクル率向上に取り組んでいる。	
13	日本ハムファクトリー株式会社	売上高	38.7	kg/百万円	89.9	委託業者への適正処理の確認。リサイクル業者への転換実施。 ISO14001活動による廃棄物削減・リサイクル率向上の取組みの実施。	
14	日本ハム北海道ファクトリー(株)	売上高	38.9	kg/百万円	99.7	弊社社員にて 月1回 歩留委員会 製品歩留、不良率、今後の対策の確認、また、月1回 省エネ委員会にて廃棄物の発生状況を確認	
15	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	52.9	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている	
16	日本食研製造株式会社	売上高	53.2	kg/百万円	100.0		

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準再生原単位 113kg/百万円

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
17	南日本ハム株式会社	売上高	53.8	kg/百万円	100.0	
18	米久かがやき株式会社	売上高	58.2	kg/百万円	95.2	
19	トーチクハム株式会社	売上高	59.3	kg/百万円	100.0	
20	林兼産業株式会社	売上高	64.5	kg/百万円	99.6	
21	株式会社 デリフレッシュフーズ	売上高	76.7	kg/百万円	100.0	工場から出る廃棄物の分別化実施
22	エスフーズ株式会社	売上高	83.0	kg/百万円	88.7	
23	プライムフーズ株式会社	売上高	84.2	kg/百万円	92.9	
24	フルタフーズ 株式会社	売上高	93.8	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

			発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
1	 沖縄森永乳業株式会社 	売上高	2.2	kg/百万円	99.8	エコアクション21(H25.2月更新審査済・H26.3月中間審査済)、食品関連事業者ガイドライン2009年版に適合しております。	
2	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	2.6	kg/百万円	100.0		
3	よつ葉乳業株式会社	売上高	5.3	kg/百万円	100.0		
4	株式会社 ヤクルト本社	売上高	6.2	kg/百万円	92.8		
5	雪印メグミルク株式会社	売上高	8.8	kg/百万円	97.4	・廃棄量削減の取組を実施・委託業者の開拓による飼料化、肥料化の取組促進・食品リサイクル法の社内教育の実施	
6	日本ルナ 株式会社	売上高	10.1	kg/百万円	99.0		
7	三重グリコ株式会社	売上高	11.2	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用委託先の視察を実施	
8	北海道保証牛乳株式会社	売上高	14.4	kg/百万円	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施	
9	みちのくミルク株式会社 本社工場	売上高	15.7	kg/百万円	86.4	分別、洗浄等実施。	
10	興真乳業株式会社	売上高	15.7	kg/百万円	100.0	給食用牛乳の飲み残しを減らすため、供給小中学校の工場見学や職場体験を受け入れ、飲み残し牛乳の環境への悪影響について、啓蒙教育活動を継続している。	
11	中央製乳株式会社	売上高	17.0	kg/百万円	100.0		
12	株式会社 明治	売上高	18.5	kg/百万円		全工場の廃棄物管理担当者に対し、食品リサイクル法が定める食品 廃棄物等の再生利用等の促進に資する新技術・リサイクル業者の紹 介を実施した。	
13	熊本乳業株式会社	売上高	22.2	kg/百万円	100.0	他工場からの商品廻受数量をシステムより取得し精度を高める。	
14	森 乳業 株式会社	売上高	22.4	kg/百万円	100.0		
15	森永乳業株式会社	売上高	22.5	kg/百万円	89.0		
16	いばらく乳業株式会社	売上高	22.6	kg/百万円	100.0	①歩留委員会による歩留管理と廃棄物減量対策実施。②社内経営職会議、生産会議において、産業廃棄物排出減少対策を協議。	

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳·乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
17	小岩井乳業株式会社	売上高	24.4	kg/百万円	98.8	
18	筑波乳業株式会社	売上高	37.3	kg/百万円	98.9	昨年から開始されたバイオメタンガスを発生させ、メタン燃焼エネルギーを用いての肥料乾燥エネルギー変換に関しては問題なく実行されています。リサイクル法に関するセミナーには2回参加出席をしている。
19	東洋乳業株式会社	売上高	38.2	kg/百万円	100.0	
20	日清3一ク株式会社	売上高	38.3	kg/百万円	100.0	
21	茨城グリコ株式会社	売上高	39.3	kg/百万円	98.4	・弊社社員については、年1回ISO14001に関する定期教育を実施(廃 棄物分別に関する件を含む)、また、年1回再生利用委託先の視察及 び新規再生利用について検討を実施。
22	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	40.6	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 宝幸	売上高	44.2	kg/百万円	89.5	・各工場と環境監査の時に情報交換も実施している。またインターネットからの情報蒐集も行っている。
24	協同乳業株式会社	売上高	52.4	kg/百万円	99.1	各工場において生産していた製品の工場集約化による廃棄物削減の 実施。
25	カルピス株式会社	売上高	55.8	kg/百万円	99.9	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
26	栃木明治牛乳株式会社	売上高	64.1	kg/百万円	95.4	ISO14001活動にて、ロス低減を取り組んでいる
27	株式会社 ミルクの郷	売上高	64.4	kg/百万円	94.5	
28	森永エンゼルデザート株式会社	売上高	68.5	kg/百万円	91.4	
29	赤城乳業株式会社	売上高	74.5	kg/百万円	96.5	
30	古谷乳業株式会社	売上高	79.5	kg/百万円	100.0	2005年にISO取得後、社内で取組みをしている
31	オハヨー乳業株式会社	売上高	79.5	kg/百万円	90.6	製造過程におけるロス削減について、ISO14001の取り組みとして実施しています。

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
32	やまぐち県酪乳業株式会社	売上高	89.3	kg/百万円	96.7	
33	千葉北部酪農農業協同組合	売上高	95.7	kg/百万円	100.0	学校給食飲み残し低減のための啓蒙活動
34	名古屋牛乳株式会社	売上高	95.9	kg/百万円	100.0	
35	酪王乳業株式会社	売上高	97.7	kg/百万円	99.6	
36	浦幌乳業株式会社	売上高	99.8	kg/百万円	100.0	
37	富士食品工業株式会社	売上高	103.2	kg/百万円	99.0	

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

			発生原単位		── 再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	新潟ポートリー事業協同組合	製造量	4.4	kg/t	100.0	
2	株式会社エスケーフーズ	製造量	55.2	kg/t	100.0	
3	南日本ハム株式会社	製造量	58.2	kg/t	100.0	
4	プリマ食品株式会社	製造量	83.7	kg/t	99.2	
5	キューピー株式会社	製造量	90.0	kg/t	100.0	
6	株式会社 王将フードサービス	製造量	98.8	kg/t	99.4	京都大学·環境科学センター主催「エコ〜るど·京大2013」に参加(6月) 京都市廃棄物減量等推進審議会ごみ減量施策検討部会員として参 画
7	キユーピータマゴ株式会社	製造量	103.5	kg/t	91.6	卵殻乾燥機の適切な運転管理
8	サンヨーエッグ株式会社	製造量	122.4	kg/t	99.9	再生利用委託先の見学
9	株式会社 エビス商事	製造数量	148.9	kg/t	100.0	
10	三州食品株式会社	製造量	153.2	kg/t	98.3	
11	イセデリカ株式会社	製造量	177.1	kg/t	96.1	
12	JA全農たまご株式会社	製造量	187.9	kg/t	100.0	
13	農業法人 石川県ブロイラー生産組合	製造量	193.4	kg/t	100.0	
14	アイ・ティー・エスファーム株式会社	製造量	205.1	kg/t	100.0	
15	株式会社エヌチキン	製造量	206.3	kg/t	100.0	
16	甲斐食産株式会社	製造量	221.6	kg/t	100.0	
17	農協食品 株式会社	製造量	255.3	kg/t	93.2	
18	セイケイ協同組合	製造量	261.5	kg/t	100.0	
19	岩手農協チキンフーズ 株式会社	製造量	271.5	kg/t	100.0	
20	株式会社 十文字チキンカンパニー	製造量	318.7	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

	事業者名		発生原単位		五九利田学	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
21	伊達物産株式会社	製造量	333.3	kg/t	100.0	
22	農事組合法人 吉備食鶏組合	製造量	341.6	kg/t	100.0	当組合職員に月1回、食品廃棄物分別研修を実施
23	三州エッグ株式会社	製造量	343.7	kg/t	98.4	
24	南薩食鳥株式会社	製造量	351.1	kg/t	100.0	
25	群馬農協チキンフーズ株式会社	製造数量	357.5	kg/t	100.0	
26	岐阜アグリフーズ株式会社	製造量	363.3	kg/t	100.0	足ガラ(もみじ)の販売のために飼育環境の改善
27	株式会社アクシーズ	製造量	384.8	kg/t	100.0	
28	ニイブロ株式会社	製造量	390.8	kg/t	100.0	
29	株式会社マルセ	製造量	418.5	kg/t	100.0	
30	住田フーズ株式会社	製造量	426.6	kg/t	100.0	
31	株式会社奥三河どり	生産量	476.9	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 水産缶詰・瓶詰製造業

基準再生原単位 480kg/百万円

			発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
1	日本水産株式会社	売上高	0.1	kg/百万円	100.0	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。	
2	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	売上高	34.5	kg/百万円	100.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用101%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。	
3	いなば食品 株式会社	売上高	48.4	kg/百万円	100.0	ボイル時に発生する動物油のリサイクル	
4	佐藤水産株式会社	売上高	58.8	kg/百万円	100.0		
5	日興食品株式会社	売上高	115.4	kg/百万円	100.0		
6	伊藤食品株式会社	売上高	152.4	kg/百万円	100.0		
7	株式会社ハチカン	売上高	171.2	kg/百万円		環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。 更に月1回推進委員会を実施し、進捗を確認している。 年1回再生利用委託先を確認。	
8	株式会社 富士冷	売上高	211.4	kg/百万円	100.0		
9	株式会社サスナ	売上高	391.1	kg/百万円	100.0		
10	はごろもフーズ株式会社	売上高	398.5	kg/百万円	90.0	エコアクション21を取得し、食品リサイクル、廃棄物の削減について データを把握、削減についての協議、計画、実行、見直しを行なってい る。	
11	岩手缶詰株式会社	売上高	453.1	kg/百万円	100.0	残渣の種類等を明確に区分し、適正なリサイクル業者に引き渡すこと。	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 海藻加工業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			五上刊田笙	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		· 再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	井原水産株式会社	売上高	36.9	kg/百万円	100.0	
2	佐藤水産株式会社	売上高	60.9	kg/百万円	100.0	
3	株式会社吉村商店	売上高	123.5	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 マルヤ水産	売上高	143.2	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 五十嵐水産	売上高	160.0	kg/百万円	100.0	
6	株式会社 渡由サスヨ水産	売上高	164.6	kg/百万円	100.0	
7	ダイカツ水産 株式会社	売上高	176.0	kg/百万円	100.0	従業員全員に食品廃棄物分別について説明
8	有限会社 ヤマカ水産	売上高	191.9	kg/百万円	100.0	
9	沼津海産物 協同組合	売上高	196.1	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 イリセイ水産	売上高	258.3	kg/百万円	100.0	
11	有限会社 マルヒロ水産	売上高	285.7	kg/百万円	100.0	
12	丸政海産有限会社	売上高	296.8	kg/百万円	100.0	
13	佐野水産 株式会社	売上高	318.1	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 マルヒガシ間宮水産	売上高	353.5	kg/百万円	100.0	
15	焼津冷蔵株式会社	売上高	370.4	kg/百万円	100.0	
16	有限会社 坂弥水産	売上高	392.1	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 イリニ水産	売上高	411.5	kg/百万円	100.0	
18	有限会社 みなと水産	売上高	423.5	kg/百万円	100.0	
19	株式会社山太	売上高	428.6	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 金芳高木商店	売上高	487.6	kg/百万円	100.0	
21	有限会社 鈴五商店	売上高	541.0	kg/百万円	100.0	

年	度	平成25年度実績
業	美種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		五九利田等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
22	株式会社 井上鮮魚	売上高	635.1	kg/百万円	100.0	魚さいの一部を養殖魚のえさとして販売
23	株式会社 坂健水産	売上高	1988.0	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 水産練製品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社かね貞	売上高	8.5	kg/百万円	100.0	
2	東洋水産株式会社	売上高	17.8	kg/百万円	100.0	ISO14001に関連した活動
3	日本水産株式会社	売上高	27.8	kg/百万円	95.4	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の 環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
4	林兼産業株式会社	売上高	38.2	kg/百万円	98.9	
5	株式会社スギョ	売上高	50.4	kg/百万円	91.3	
6	佐藤水産株式会社	売上高	61.2	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 十味惣	売上高	91.8	kg/百万円		特定飼料等の原材料に適さない食品廃棄物を分別し、再生利用率を高めた。
8	株式会社 フレッシュデポ	売上高	127.8	kg/百万円	100.0	
9	山九水産株式会社	売上高	190.7	kg/百万円	100.0	
10	株式会社ブリミー	売上高	254.6	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 草地商店	売上高	1211.1	kg/百万円	100.0	
12	有限会社 東部魚冷	売上高	1468.8	kg/百万円	100.0	
13	伏見蒲鉾株式会社	製造量	61.6	kg/t	98.2	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	株式会社コープネットフーズ	売上高	27.4	kg/百万円	100.0	
2	友田セーリング株式会社	売上高	105.5	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 東八	売上高	121.5	kg/百万円	100.0	
4	太信水産 株式会社	売上高	159.8	kg/百万円	100.0	
5	株式会社フーズシステム	売上高	171.9	kg/百万円	100.0	
6	サワイリ食品株式会社	売上高	267.6	kg/百万円	100.0	
7	山松水産株式会社	売上高	310.4	kg/百万円	100.0	
8	共和食品株式会社	売上高	572.0	kg/百万円	100.0	
9	株式会社 ヤマフ	売上高	688.7	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 南食品	売上高	755.2	kg/百万円	100.0	
11	巴水産株式会社	売上高	792.9	kg/百万円	100.0	
12	丸洋水産株式会社	売上高	923.4	kg/百万円	100.0	
13	ヤマミ水産株式会社	売上高	957.8	kg/百万円	100.0	
14	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	965.4	kg/百万円	100.0	
15	長崎丸魚商事株式会社	売上高	1406.8	kg/百万円	100.0	
16	株式会社カネトモ	売上高	1661.5	kg/百万円	100.0	
17	株式会社トライツナプロダクト	売上高	2359.2	kg/百万円	100.0	
18	高野冷凍株式会社	売上高	3829.8	kg/百万円	100.0	
19	有限会社 第一水産	売上高	4649.4	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 富士冷	売上高	7895.8	kg/百万円	100.0	
21	有限会社 大熊冷凍食品	売上高	11675.5	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	日本水産株式会社	売上高	2.4	kg/百万円	99.9	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の 環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
2	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	17.0	kg/百万円	100.0	
3	クニヒロ株式会社	売上高	27.5	kg/百万円	96.6	食品残さの週次・月次の実績を集計し、食品廃棄物の低減に努める 環境委員会を定期的に実施。
4	株式会社 フレッシュまるいち	売上高	47.9	kg/百万円	92.4	
5	株式会社 丸 鮮	売上高	76.7	kg/百万円	100.0	
6	東洋冷蔵株式会社	売上高	76.9	kg/百万円	99.3	エコアクション21活動による把握・改善
7	株式会社フレック関東	売上高	89.5	kg/百万円	100.0	年1回委託先の見学を実施
8	株式会社 大洋食品	売上高	104.9	kg/百万円	100.0	
9	銚子東洋株式会社	売上高	107.1	kg/百万円	91.7	残滓の廃水への流出を抑える為のガードを設置、前年比約27%アップ。
10	株式会社 シーサット	売上高	124.3	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 カネセイ水産	売上高	157.8	kg/百万円	100.0	
12	丸福水産株式会社	売上高	165.6	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 ヤマシタ	売上高	176.7	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 大新	売上高	197.4	kg/百万円	100.0	
15	株式会社ダイマツ	売上高	238.4	kg/百万円	100.0	
16	ぎょれん総合食品株式会社	売上高	243.7	kg/百万円	98.2	
17	マルコ水産株式会社	売上高	862.7	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
18	金子産業株式会社	売上高	920.1	kg/百万円	99.5	製造ラインからの落下廃棄品改善、調味液の適正量準備、再生利用率 等の見える化掲示で従業員周知
19	有限会社 中谷商店	売上高	1277.8	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 島谷水産	売上高	1412.4	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 みうらや	売上高	2198.2	kg/百万円	100.0	
22	極洋水産 株式会社	売上高	2669.3	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 シプト	売上高	4752.7	kg/百万円	100.0	今迄残滓として処理していた皮付きの血合い肉の皮を取り除く事で製品の一種類として残滓量を削減した。
24	東洋冷蔵フードサービス株式会社	売上高	6258.7	kg/百万円	99.9	
25	株式会社 フジイ	売上高	8292.2	kg/百万円	100.0	
26	大坪水産株式会社	売上高	12995.0	kg/百万円	100.0	委託再生利用業者が回収時に確認できるようにパレットに看板(表示板)を取り付けるようにした。
27	有限会社 サント	売上高	14372.5	kg/百万円	100.0	
28	山津冷蔵食品株式会社	製造量	34.9	kg/t	100.0	
29	株式会社ベストサプライ	加工量	147.2	kg/t	100.0	
30	広洋水産株式会社	生産数量	515.3	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	株式会社 カキヤ	売上高	0.1	kg/百万円	100.0	
2	マリンフーズ株式会社	売上高	15.5	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	18.6	kg/百万円	100.0	
4	香川県漁業協同組合連合会	売上高	20.1	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 ローリー	売上高	21.1	kg/百万円	100.0	
6	岡田水産株式会社	売上高	36.6	kg/百万円	100.0	
7	東洋冷蔵株式会社	売上高	48.8	kg/百万円	100.0	エコアクション21活動による把握・改善
8	ブンセン株式会社	売上高	53.0	kg/百万円	98.4	
9	佐藤水産株式会社	売上高	61.0	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 桑田泰商店	売上高	87.2	kg/百万円	100.0	
11	株式会社築地フレッシュ丸都	売上高	132.3	kg/百万円	100.0	
12	有限会社平安海産	売上高	140.3	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 丸加水産	売上高	153.7	kg/百万円	100.0	
14	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	166.7	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている
15	株式会社チャンピオンシーフーズ	売上高	171.0	kg/百万円	100.0	
16	尾鷲物産株式会社	売上高	186.5	kg/百万円	100.0	
17	釧路丸水 株式会社	売上高	187.1	kg/百万円	93.3	
18	株式会社 丸恭水産	売上高	226.9	kg/百万円	100.0	
19	株式会社マルモ	売上高	241.5	kg/百万円	100.0	
20	黒瀬水産株式会社	売上高	295.9	kg/百万円	100.0	社内の環境委員会において、毎月の産業廃棄物管理表を吟味し及び 社内通知して、活性化を図っている。

年度	平成25年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

	No. 事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
21	株式会社 平松食品	売上高	304.9	kg/百万円	100.0	
22	有限会社マルカツ福島商店	売上高	420.5	kg/百万円	100.0	
23	長井水産株式会社	売上高	432.1	kg/百万円	100.0	
24	マルミフーズ株式会社	売上高	446.5	kg/百万円	100.0	
25	株式会社カネゼン	売上高	523.4	kg/百万円	100.0	
26	三和食品株式会社	売上高	527.4	kg/百万円	100.0	
27	松下食品株式会社	売上高	534.5	kg/百万円	93.7	産業廃棄物管理票の保存管理、集計等
28	株式会社 ジャパンシーフーズ	売上高	716.4	kg/百万円	96.3	
29	株式会社 新丸正	売上高	874.0	kg/百万円	100.0	
30	株式会社 丸栄	売上高	1242.1	kg/百万円	100.0	
31	株式会社 カネシンJKS	売上高	2766.0	kg/百万円	100.0	
32	有限会社カネトク服部商店	売上高	2906.7	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 まつや水産	売上高	5673.1	kg/百万円	100.0	
34	山津冷蔵食品株式会社	製造量	29.1	kg/t	100.0	
35	熊本県海水養殖漁業協同組合	製造数量	306.3	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	日本水産株式会社	売上高	7.7	kg/百万円	85.3	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
2	アヲハタ株式会社	売上高	20.9	kg/百万円	87.7	弊社従業員に、食品廃棄物の分別等の教育を実施し、できる限り食品の焼却埋立を行わず、リサイクル(堆肥化、飼料化)に回すよう取り組んでいます。また、フードバンクへの寄贈を行い食品の有効利用に取り組んでいます。
3	いなば食品 株式会社	売上高	48.3	kg/百万円	100.0	ボイル時に発生する動物油のリサイクル
4	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	75.5	kg/百万円	94.7	
5	株式会社グリーンズ北見	売上高	83.2	kg/百万円	100.0	従業員への皮むき指導
6	津南町森林組合	売上高	103.7	kg/百万円	100.0	
7	トーアス株式会社	売上高	105.6	kg/百万円	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事 項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
8	和歌山産業株式会社	売上高	128.8	kg/百万円	100.0	
9	丸善食品工業株式会社	売上高	162.6	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の利用状況確認を実施
10	株式会社中温	売上高	168.2	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 主計物産	売上高	182.6	kg/百万円	100.0	タケノコ外皮については福岡県の資源活用研究センターと協力し効果 を高めた新たな堆肥化処理方法を実証した。また、新たな生理活性を 活用した新製品開発を九州大学農学研究院と共同で研究している。
12	株式会社マルミツサンヨー	売上高	194.9	kg/百万円	100.0	
13	堀永殖産株式会社	売上高	207.1	kg/百万円	100.0	
14	大森産業株式会社	売上高	234.2	kg/百万円	100.0	
15	長野興農株式会社	売上高	239.9	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の視察を年1回実施している。
16	プラム食品株式会社	売上高	247.3	kg/百万円	100.0	弊社社員に年1回再生利用の委任先見学を実施

年度	平成25年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
17	トーニチ株式会社	売上高	251.8	kg/百万円	92.5	
18	株式会社 キュウレイフーズ	売上高	260.3	kg/百万円	100.0	
19	佐竹商事株式会社	売上高	272.9	kg/百万円	100.0	
20	愛媛たいき農業協同組合	売上高	292.3	kg/百万円	100.0	
21	イビデン物産株式会社	売上高	304.0	kg/百万円	97.0	
22	岩手缶詰株式会社	売上高	337.2	kg/百万円	100.0	残渣の種類等を明確に区分し、適正なリサイクル業者に引き渡すこと。
23	株式会社 五百川屋商店	売上高	462.5	kg/百万円	100.0	
24	相浦缶詰株式会社 松浦工場	売上高	536.4	kg/百万円	100.0	
25	山梨罐詰株式会社	売上高	545.4	kg/百万円	100.0	
26	サンヨー缶詰株式会社	売上高	646.5	kg/百万円	100.0	
27	サンライズ株式会社	売上高	649.8	kg/百万円	100.0	
28	不二家 サンヨー株式会社	売上高	736.7	kg/百万円	100.0	
29	太洋食品株式会社	売上高	799.2	kg/百万円	100.0	
30	鈴木食品製造株式会社	売上高	953.0	kg/百万円	97.3	
31	北海道新進アグリフーズ株式会社	売上高	1294.8	kg/百万円	100.0	
32	上野食品株式会社	売上高	1374.7	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育を実施 年1回
33	株式会社 ジェイエイフーズみやざき	売上高	1431.9	kg/百万円	100.0	
34	クレードル興農株式会社	売上高	1498.8	kg/百万円	99.9	年1回 廃棄物に関する各工場の状況の説明を環境改善推進委員会 にて実施している。
35	株式会社 マツバラ	売上高	1842.0	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
36	日興食品株式会社	売上高	1993.3	kg/百万円	100.0	
37	日本果実工業株式会社	売上高	2645.8	kg/百万円	100.0	
38	沖縄総合農産加工株式会社	売上高	2692.4	kg/百万円	100.0	
39	有限会社 樋口醸造店	売上高	3637.7	kg/百万円	100.0	
40	日本罐詰株式会社	売上高	4040.6	kg/百万円	95.9	ISO14001の活動においての3Rの推進
41	愛工房株式会社	売上高	5260.9	kg/百万円	100.0	
42	農事組合法人 JAPANクローバー	売上高	7746.9	kg/百万円	100.0	
43	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	10349.8	kg/百万円	99.9	

年度	平成25年度実績
業種	野菜缶詰·果物缶詰·農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準再生原単位 668kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	株式会社ジョイアス・フーズ	売上高	33.4	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 新進	売上高	46.5	kg/百万円	100.0	
3	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	128.7	kg/百万円	100.0	
4	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	161.9	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 島田 食品	売上高	207.9	kg/百万円	100.0	
6	株式会社やまじょう	売上高	208.9	kg/百万円	100.0	
7	日本澱粉工業株式会社	売上高	211.7	kg/百万円	100.0	
8	南紀梅干株式会社	売上高	214.0	kg/百万円	100.0	種抜き作業による種に残る果肉量をできるだけ抑えるよう使用原料に 種の抜きやすいものを選択
9	株式会社 霧島農産	売上高	252.5	kg/百万円	100.0	
10	マルシゲ食品株式会社	売上高	274.7	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 デイリー開発福岡	売上高	279.8	kg/百万円	100.0	
12	東洋園芸食品株式会社	売上高	285.9	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 セキグチデイリー	売上高	378.0	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 三奥屋	売上高	415.7	kg/百万円	100.0	
15	株式会社ピックルスコーポレーション長野	売上高	441.7	kg/百万円		ISO14001の認証を取得しており、原材料の野菜くず削減や分別に取り組んでいる
16	株式会社扶桑守口食品	売上高	478.3	kg/百万円	100.0	
17	株式会社サンフードジャパン	売上高	606.5	kg/百万円	87.3	

年度	平成25年度実績
業種	調味料製造業醤油製造業

基準再生原単位 895kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位			食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 Aコープ北東北	売上高	2.1	kg/百万円	99.0	
2	日本丸天醤油株式会社	売上高	33.9	kg/百万円	100.0	
3	鎌田醤油株式会社	売上高	66.2	kg/百万円	89.3	
4	ヤマエ食品工業株式会社	売上高	190.3	kg/百万円	90.8	
5	株式会社テンヨ武田	売上高	217.0	kg/百万円	100.0	
6	ヤマサ醤油株式会社	売上高	296.7	kg/百万円	96.4	
7	フンドーダイ株式会社	売上高	338.5	kg/百万円	100.0	
8	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	462.7	kg/百万円	94.6	
9	サンジルシ醸造株式会社	売上高	484.2	kg/百万円	92.9	焼却処分に出していた、一部の動植物性残さの処分方法を見直し、堆 肥化へ変更した。
10	伊賀越 株式会社	売上高	550.6	kg/百万円	98.7	
11	宝醤油株式会社	売上高	643.5	kg/百万円	95.7	廃棄を少しでも減らし、残りはなるべく多くサーマルリサイクル・メタン 醗酵処理にまわすようにしきた。
12	静岡県産醤油株式会社	売上高	717.7	kg/百万円	100.0	
13	新潟県醤油協業組合	売上高	777.3	kg/百万円	94.3	年間15トン位発生し処分しているしょうゆ油があるが、ディーゼル燃料としての用途が可能か再生利用事業者に試験してもらったが、その事業者では出来ないとの結論だった。今後他の用途も視野に入れつつ、引き続き新規再生利用事業者を探し、検討していきたいと考えている。

-	年度	平成25年度実績
THE S	業種	調味料製造業 味噌製造業

基準再生原単位 191kg/百万円

	0. 事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	盛田株式会社	売上高	42.6	kg/百万円	100.0	
2	長工醤油味噌協同組合	売上高	60.2	kg/百万円	100.0	
3	ハナマルキ株式会社	売上高	72.5	kg/百万円	100.0	
4	サンジルシ醸造株式会社	売上高	83.4	kg/百万円	90.6	焼却処分に出していた、一部の動植物性残さの処分方法を見直し、堆 肥化へ変更した。
5	内池醸造株式会社	売上高	86.0	kg/百万円	100.0	
6	フンドーダイ株式会社	売上高	96.5	kg/百万円	100.0	
7	山印醸造株式会社	売上高	102.6	kg/百万円	91.6	

年度	平成25年度実績
業種	調味料製造業 ソース製造業

基準再生原単位 59.8kg/t

			発生原単位			
No.	事業者名	密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	オタフクソース株式会社	製造量	8.1	kg/t	100.0	廃調味料等をメタン発酵処理によりバイオガスを発生させ、工場内で 利用または水処理負荷を低減し環境負荷の低減化を実施
2	秦食品株式会社	製造重量	20.5	kg/t	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
3	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	26.8	kg/t	100.0	
4	春雪さぶ一る株式会社	製造量	34.1	kg/t	100.0	①年4回社内「環境ニュース」を発行し、全社員への啓蒙を実施。 ②ゴミ収集箱へのゴミ分別表示 ③生ゴミ(動植物性残渣)減量実績の掲載
5	宮島醤油株式会社	生産量	35.5	kg/t	86.0	
6	ケンコーマヨネーズ株式会社	製造量	57.7	kg/t	91.1	ゼロエミッションを目指して廃棄物のリサイクルに努めています。

年度	平成25年度実績
業種	調味料製造業 食酢製造業

基準再生原単位 252kg/百万円

	事業者名	発生原単位			五上利田学	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度		平成25年度実績
業種	į	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	江崎グリコ株式会社	売上高	6.0	kg/百万円	86.3	新規登録された再生利用登録事業者の情報収集
2	東洋水産株式会社	売上高	8.6	kg/百万円	89.6	ISO14001に関連した活動
3	ハウス食品グループ本社株式会社	売上高	9.7	kg/百万円		返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
4	山印醸造株式会社	売上高	25.7	kg/百万円	100.0	
5	エスビースパイス工業株式会社	売上高	26.6	kg/百万円	96.4	2002年ISO14001を認証取得し、2011年更新審査、2013年サーベランス実施により登録維持となっている。部署単位で食品廃棄物の分別研修を実施し、生産性向上活動を通じて廃棄物の発生量自体の縮減に努めている。
6	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	58.8	kg/百万円	99.0	
7	株式会社ケイパック	売上高	67.8	kg/百万円	100.0	弊社は委託処理場の立会を定期的に実施しています
8	盛田株式会社	売上高	69.6	kg/百万円	93.9	
9	ヤヱガキ酒造株式会社	売上高	75.5	kg/百万円	100.0	
10	東海物産株式会社	売上高	77.6	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用の委託先の見学実施
11	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	81.6	kg/百万円	95.2	
12	内池醸造株式会社	売上高	93.2	kg/百万円	100.0	
13	宝醤油株式会社	売上高	94.4	kg/百万円	94.5	廃棄を少しでも減らし、残りはなるべく多くサーマルリサイクル・メタン 醗酵処理にまわすようにしきた。
14	桜うづまき酒造株式会社	売上高	102.9	kg/百万円	100.0	
15	フンドーダイ株式会社	売上高	109.3	kg/百万円	100.0	
16	株式会社Mizkan Sanmi	売上高	111.0	kg/百万円	89.8	

年度	平成25年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名			実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
17	ハナマルキ株式会社	売上高	147.1	kg/百万円	100.0	
18	平成食品工業株式会社	売上高	171.5	kg/百万円	85.3	
19	サンアスベルフーズ株式会社	売上高	189.2	kg/百万円	85.6	廃棄物管理責任者より廃棄物排出する担当に分別と整理整頓を再指導した。
20	株式会社マルハチ村松	売上高	205.2	kg/百万円	100.0	
21	日本食材加工株式会社	売上高	223.5	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を 工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
22	株式会社 ヤマサ ORM	売上高	244.5	kg/百万円	90.4	毎月製造環境費を集計、年初予算に対して進捗管理を実施
23	黄桜株式会社	売上高	256.4	kg/百万円	100.0	
24	流山キッコーマン株式会社	売上高	315.9	kg/百万円	100.0	
25	日本盛株式会社	売上高	334.1	kg/百万円	100.0	
26	株式会社ボニト食品	売上高	371.6	kg/百万円	100.0	
27	大阪食品化学株式会社	売上高	500.1	kg/百万円	92.2	
28	株式会社 新進	売上高	588.9	kg/百万円	100.0	
29	株式会社カネマサ	売上高	953.2	kg/百万円	100.0	
30	南日本ハム株式会社	売上高	1121.4	kg/百万円	100.0	
31	株式会社 トープロ	売上高	1801.9	kg/百万円	95.9	
32	丸善食品工業株式会社	売上高	1904.5	kg/百万円	95.7	
33	宝食品株式会社	売上高	4435.3	kg/百万円	100.0	
34	富士食品工業株式会社	生産量	34.7	kg/t	95.7	
35	アリアケジャパン株式会社	製造量	41.1	kg/t	86.2	オイルボイラー燃料への代替促進

年度	平成25年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
36	階上キューピー株式会社	製造数	63.0	kg/t	99.5	
37	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	1723.4	kg/t	95.5	
38	株式会社ヤマサ成田工場	製造量	33.8	kg/KL	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	糖類製造業 甘蔗糖製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			五上刊田学	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	平成25年度実績
業種	糖類製造業 甜菜糖製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	ホクレン農業協同組合連合会	原料量	419.3	kg/t	100.0	包装容器の分別を推進。
2	北海道糖業株式会社	原料量	423.6	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	糖類製造業 砂糖精製業

基準再生原単位 設定なし

No.	事業者名	発生原単位			五上刊田学	
		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	平成25年度実績
業種	糖類製造業 ぶどう糖、水あめ、異性化糖製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
2	加藤化学株式会社	原料量	232.4	kg/t	100.0	
3	サンエイ糖化株式会社	原料量	1556.7	kg/t	99.9	

年度	平成25年度実績
業種	精穀·製粉業 精米·精麦業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	事業者名 密接な関係を もつ値の名称 発生原単		単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 大潟村同友会	売上高	92.5	kg/百万円	98.7	
2	関庄糧穀株式会社	売上高	204.2	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 糧配	売上高	354.1	kg/百万円	100.0	
4	山形県食糧株式会社	売上高	678.9	kg/百万円	100.0	
5	新橋産業株式会社	売上高	1662.7	kg/百万円	100.0	
6	北日本製袋株式会社	売上高	1741.7	kg/百万円	100.0	
7	旭川食糧株式会社	製造量	53.2	kg/t	100.0	
8	株式会社アグリック	製造量	56.5	kg/t	95.6	
9	魚沼みなみ農業協同組合	製造量	57.5	kg/t	100.0	
10	岐阜米穀卸株式会社	製造量	61.6	kg/t	100.0	
11	株式会社カワイ米穀	製造量	65.3	kg/t	100.0	
12	静岡県経済農業協同組合連合会	製造量	65.7	kg/t	100.0	
13	全農パールライス西日本株式会社	製造量	71.4	kg/t	100.0	
14	島根米穀株式会社(旧島根中央精米株式会社)	製造量	89.8	kg/t	100.0	
15	株式会社 糧はん	製造量	90.5	kg/t	100.0	
16	株式会社 純情米いわて	製造量	91.6	kg/t	100.0	
17	ようてい農業協同組合	製造量	91.9	kg/t	100.0	
18	瑞穂糧榖株式会社	製造量	92.2	kg/t	100.0	
19	佐賀県食糧株式会社	製造量	92.8	kg/t	100.0	
20	株式会社ギフライス	製造量	102.0	kg/t	100.0	腐敗を避け、防虫対策を講じた。
21	株式会社ハナノキ	製造量	102.1	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	精穀·製粉業 精米·精麦業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
22	大島食糧株式会社	製造量	102.6	kg/t	100.0	
23	石州米穀協同組合	製造量	105.6	kg/t	100.0	
24	関東穀粉株式会社	製造量	107.0	kg/t	100.0	
25	株式会社アラキ	製造量	111.1	kg/t	100.0	
26	有限会社足立米榖店	製造量	111.1	kg/t	100.0	
27	株式会社 毛利米穀	製造量	136.2	kg/t	90.6	
28	株式会社 山川食糧	製造量	200.0	kg/t	100.0	
29	株式会社 フクショク	製造量	242.0	kg/t	98.8	
30	中島精麦工業株式会社	製造量	333.5	kg/t	100.0	
31	株式会社 フジタ精米人	製造量	349.2	kg/t	100.0	
32	有限会社伊東精麦所	製造量	388.1	kg/t	99.6	
33	人吉共栄株式会社	製造量	483.3	kg/t	100.0	
34	株式会社 はくばく	製造量	532.2	kg/t	99.8	
35	浅香精麦所	製造量	732.8	kg/t	100.0	
36	株式会社藤井商店	製造量	2177.9	kg/t	100.0	
37	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	86.5	kg/t	100.0	
38	株式会社 宮内徳次郎商店	製造数量	189.3	kg/t	100.0	
39	岩手県酒造協同組合	搗精数量	11.0	kg/ 俵	98.6	
40	岩手精米株式会社	搗精数量	11.5	kg/ 俵	100.0	
41	株式会社 ミヤベイ直販	製造量(搗精数量)	91.0	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	精穀·製粉業 小麦粉製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	菅原製粉製麺工場	売上高	2588.2	kg/百万円	100.0	
2	セントラル製粉株式会社	製造量	208.5	kg/t	100.0	
3	日本製粉株式会社	製造量	236.8	kg/t	99.1	名古屋・大阪・神戸甲南工場は、動植物性残さを養豚用の飼料として 排出している。育った豚の肉を工場内の食堂の昼食用に喫食すること でリサイクルループの認定を受けた
4	瀬古製粉株式会社	製造量	257.4	kg/t	100.0	
5	サンミール株式会社	製造量	275.8	kg/t	99.9	
6	平和製粉株式会社	製造量	278.6	kg/t	100.0	・飼料業務・品質管理規則作成 ・飼料等への有害物質混入防止の対応ガイドライン作成
7	株式会社 増田製粉所	製造量	289.7	kg/t	100.0	
8	株式会社内外製粉	製造量	300.1	kg/t	99.9	
9	株式会社 はくばく	製造量	335.2	kg/t	99.6	
10	丸信製粉株式会社	製造量	336.2	kg/t	100.0	
11	株式会社金トビ志賀	製造量	343.1	kg/t	100.0	
12	星野物産株式会社	生産量	310.7	kg/t	98.0	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
13	府金製粉株式会社	加工数量	0.3	kg/kg	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	精穀・製粉業 その他の精穀・製粉業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 波里	売上高	83.4	kg/百万円	100.0	
2	株式会社森光商店	売上高	135.5	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 はくばく	製造量	10.0	kg/t	100.0	
4	たいまつ食品株式会社	製造量	42.5	kg/t	100.0	
5	株式会社真誠インダストリアル・パーク	製造量	90.1	kg/t	100.0	
6	松屋製粉株式会社	製造数量	160.3	kg/t	99.9	
7	理研農産化工株式会社	製造量	214.2	kg/t	100.0	
8	株式会社三剣製粉所	製造量	294.2	kg/t	100.0	
9	日穀製粉株式会社	製造量	317.9	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	株式会社 ローリー	売上高	19.5	kg/百万円	100.0	
2	ガーデンベーカリー株式会社	売上高	82.5	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 中国フジパン	売上高	88.8	kg/百万円	88.2	
4	株式会社 札幌パリ	売上高	90.1	kg/百万円	86.0	従業員への分別徹底の教育の継続・強化
5	株式会社スリーエスフーズ	売上高	94.0	kg/百万円	100.0	
6	霧島酒造株式会社	売上高	100.0	kg/百万円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
7	株式会社神戸屋東京工場	売上高	105.4	kg/百万円	100.0	
8	株式会社タカキベーカリー	売上高	129.4	kg/百万円	94.5	
9	日糧製パン株式会社	売上高	135.2	kg/百万円	90.7	・年一回の委託先への状況確認 · 啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
10	株式会社 栄喜堂	売上高	136.1	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 ロバパン	売上高	140.1	kg/百万円	100.0	
12	オキコ株式会社	売上高	141.5	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など
13	株式会社プライムベーカリー	売上高	146.2	kg/百万円	100.0	食品残渣の削減と廃棄物削減を進める為の従業員教育指導強化
14	株式会社サンフレッセ	売上高	154.6	kg/百万円	100.0	
15	株式会社 デリカウェーブ	売上高	156.8	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。

年月	隻	平成25年度実績
業種	重	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
16	味の素ベーカリー株式会社	売上高	170.4	kg/百万円	100.0	食品残さについては、現在、全て飼料化に再生利用している。継続的に維持出来るよう処分先の選定評価については、細心の注意を払って取り組んでいる。
17	敷島製パン株式会社	売上高	184.7	kg/百万円	99.6	
18	山崎製パン株式会社	売上高	186.8	kg/百万円	98.7	・新製品の製造開始前の製造の予行、不良製品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。・ロスパン生地をオーブンの空き時間に焼いて排出することにより、水分含量を減らし重量を削減。・千葉県、広島県の事業所において試験的に過剰生産品をフードバンクに提供している。
19	タワーベーカリー株式会社	売上高	188.4	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	パン·菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	江崎グリコ株式会社	売上高	3.3	kg/百万円	85.8	新規登録された再生利用登録事業者の情報収集
2	日清3一ク株式会社	売上高	8.2	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 メリーチョコレートカムパニー	売上高	9.0	kg/百万円	95.0	飼料・肥料化の設備訪問とテスト実施。 ゴミ削減の為に分別表の掲示周知。
4	株式会社 ローリー	売上高	9.9	kg/百万円	100.0	
5	六花亭製菓株式会社	売上高	12.2	kg/百万円	100.0	
6	モロゾフ株式会社	売上高	12.9	kg/百万円	88.7	
7	大塚製薬株式会社	売上高	14.3	kg/百万円	99.3	卸業部門において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動を実施
8	株式会社 虎屋	売上高	17.0	kg/百万円	98.5	2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱前面に掲載した。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
9	株式会社たねや	売上高	17.6	kg/百万円	88.1	
10	株式会社三幸	売上高	18.7	kg/百万円	98.5	製造工程の見直し等により不良率削減運動を実施し、販売精度の向 上に努めている。
11	株式会社イタリアントマト	売上高	21.5	kg/百万円	85.2	ショッピングセンター内の店舗においては、ショッピングセンターのリサイクル基準に応じた分別を実施している。
12	関東グリコ株式会社	売上高	22.0	kg/百万円	99.4	社員及び関係者に定期環境教育を行い、分別の徹底、廃棄物を減少するよう教育を実施。可能な限り年1回再生資源化を行う委託先の視察を行っている。
13	日本ケロッグ合同会社	売上高	25.8	kg/百万円	91.4	年1回 再生利用の委託先の施設の監査を実施
14	文明堂製菓株式会社	売上高	35.9	kg/百万円	100.0	工場内および売店での食品廃棄物の分別を徹底しています

年度	平成25年度実績
業種	パン·菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
15	四国明治株式会社	売上高	36.8	kg/百万円	100.0	
16	ブンセン株式会社	売上高	39.8	kg/百万円	100.0	
17	蔵王食品株式会社	売上高	40.9	kg/百万円	98.6	
18	森永乳業株式会社	売上高	42.1	kg/百万円	100.0	
19	ヤマザキ・ナビスコ株式会社	売上高	45.3	kg/百万円	100.0	古河事業所「環境推進委員会」にて食品リサイクルの向上を図っている。
20	株式会社 原田	売上高	45.5	kg/百万円	98.2	
21	ジャパンフリトレー株式会社	売上高	46.2	kg/百万円	100.0	
22	三州製菓 株式会社	売上高	48.1	kg/百万円	95.2	
23	ハウス食品グル―プ本社株式会社	売上高	49.1	kg/百万円		返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
24	グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	売上高	51.9	kg/百万円	100.0	環境分科会(ISO14001)開催(1回/月)、食品廃棄物分別教育の実施(新入社員受け入れ時)、食品廃棄物分別定期教育の実施(1回/年)、再生利用委託先視察(1回/年)
25	株式会社不二家	売上高	54.1	kg/百万円	87.8	ISO14001認証を取得している事業所については、当該システムに順じて従業員への教育実施、再生利用委託先への定期的な巡回を実施している。
26	株式会社クラブハリエ	売上高	55.4	kg/百万円	92.4	
27	ハウス食品株式会社	売上高	60.6	kg/百万円	92.8	
28	関西グリコ株式会社	売上高	60.6	kg/百万円	97.7	全従業員に対する分別の徹底教育継続実施(1回/年)
29	株式会社 シャトレーゼ	売上高	63.7	kg/百万円	86.8	委託先はリサイクル可能な業者を優先的に選定する。生産・販売ロス を低減させる商品作りを実施していく。
30	春日井製菓株式会社	売上高	64.6	kg/百万円	90.8	

年度	平成25年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
31	株式会社 中村屋	売上高	67.7	kg/百万円	89.0	
32	ちぼりキネヤ株式会社	売上高	68.4	kg/百万円	100.0	社内での堆肥化(消滅型)試験
33	トーラク株式会社	売上高	71.2	kg/百万円	98.7	①月1回 社内会議にて廃棄物の発生状況の報告及び発生抑制の為 の検討
34	株式会社タカキベーカリー	売上高	71.3	kg/百万円	98.6	
35	土谷食品株式会社	売上高	71.7	kg/百万円	98.1	
36	株式会社 一六本舗	売上高	72.8	kg/百万円	100.0	
37	株式会社おやつカンパニー	売上高	75.0	kg/百万円	100.0	食品循環資源業者との取引拡大、工場内では廃棄物置場を明確化し品質の保持向上。再生利用の100%継続維持の為、飼料化業者を選別し適正かつ安定した処分と再生利用能力をアップした。
38	株式会社シェフォーレ	売上高	75.5	kg/百万円	100.0	廃棄物の分別の徹底
39	みちのくミルク株式会社 本社工場	売上高	82.1	kg/百万円	100.0	分別、洗浄等実施。
40	株式会社 オイシス	売上高	84.2	kg/百万円	87.2	
41	株式会社武蔵野	売上高	87.6	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロス に対する注意喚起を図る
42	パンピー食品株式会社	売上高	87.8	kg/百万円	97.9	毎月一回食品リサイクル率を報告し、社内の再生利用意識を高める。 社員に食品循環資源を再生利用できるように教育し実践している。
43	松永製菓株式会社	売上高	88.7	kg/百万円	100.0	
44	オハヨー乳業株式会社	売上高	91.9	kg/百万円	97.4	製造過程におけるロス削減について、ISO14001の取り組みとして実施しています。
45	株式会社みなと食品沖縄	売上高	92.0	kg/百万円	100.0	製造調理等においての歩留りを調整して廃棄量において意識付けを させ啓蒙活動を実施

年度	平成25年度実績
業種	パン·菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
46	株式会社モンテール	売上高	96.4	kg/百万円	99.7	朝礼、食品安全委員会等に於いてリサイクル全般の現状報告を行い、分別等の啓蒙と徹底を行う。
47	株式会社東ハト	売上高	98.1	kg/百万円	96.1	
48	日本食材加工株式会社	売上高	101.0	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を 工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
49	安曇野食品工房株式会社	売上高	107.2	kg/百万円	100.0	
50	カルビー株式会社	売上高	107.7	kg/百万円	96.8	・定期(年に3回)に各担当者での全体会議を開催し、情報の共有化や 再資源化推進を実施。 ・弊社ホームページや社会・環境報告書で当該年度の状況(発生量や 再資源化量等)や取組状況を公開。
51	大東カカオ株式会社	売上高	112.0	kg/百万円	92.8	熱回収業者の施設現地調査、契約締結
52	日糧製パン株式会社	売上高	115.0	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
53	株式会社 シェリエ	売上高	119.8	kg/百万円	100.0	
54	オキコ株式会社	売上高	137.6	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など
55	デリカウイング株式会社	売上高	138.2	kg/百万円	100.0	
56	株式会社 デリカウェーブ	売上高	156.8	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
57	日本食材株式会社	売上高	160.0	kg/百万円	86.6	廃棄物削減のための発生ロス削減への取り組みを行っています。また、近隣県において肥料化リサイクルできる処分先を探しております。
58	株式会社 川島屋	売上高	173.3	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	パン·菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

		発生原単位			五上刊四年	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
59	株式会社 日新製菓	売上高	173.6	kg/百万円	99.6	弊社従業員への食品廃棄物分別指導の実施及び、新規委託先の開 拓。再生利用委託先の監査の実施。
60	高崎森永株式会社	売上高	181.9	kg/百万円	100.0	
61	プライムデリカ株式会社	売上高	208.0	kg/百万円		食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会 議(4回/年)の実施。

年度	平成25年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	密接な関係を ┃ _{烝用 原出 △} ┃	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組		
1	日本水産株式会社	売上高	15.5	kg/百万円	97.7	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の 環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
2	サミット製油株式会社	売上高	267.0	kg/百万円	100.0	マニフェストの流れを再確認
3	株式会社 鈴木油脂	売上高	983.5	kg/百万円	92.9	
4	福岡レンダリング協同組合	製造量	60.4	kg/t	100.0	
5	東京レンダリング協同組合	製造量	98.2	kg/t	85.1	
6	有限会社 瀬戸	製造量	133.0	kg/t	100.0	
7	九鬼産業株式会社	製造量	280.5	kg/t	99.9	
8	岩井の胡麻油株式会社	製造量	449.0	kg/t	99.4	2013年9月エコアクション21の中間審査が終了した。
9	平田産業有限会社	製造量	561.2	kg/t	99.1	
10	かどや製油株式会社	製造量	634.5	kg/t	99.6	廃油の一部は燃料化として再利用している。
11	デンダ食品工業株式会社	製造量	1000.0	kg/t	100.0	
12	竹本油脂株式会社	製造量	1043.8	kg/t	99.8	
13	ボーソー油脂株式会社	製造数量	1235.7	kg/t	97.2	
14	太田油脂株式会社	製造量	1280.4	kg/t	99.7	
15	辻製油株式会社	製造量	1289.1	kg/t	99.9	
16	西日本油脂工業株式会社	製造量	1461.1	kg/t	100.0	
17	日清オイリオグループ株式会社	製造量	1899.8	kg/t	99.8	
18	理研農産化工株式会社	製造量	2043.4	kg/t	99.1	
19	加藤製油株式会社	製造量	2162.6	kg/t	99.8	
20	コーユ株式会社	製造数量	4124.5	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準再生原単位 設定なし

	No. 事業者名	発生原単位			五上刊田学	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
21	福岡製油株式会社	製造量	5404.7	kg/t	96.1	

年度	平成25年度実績
業種	動植物油脂製造業 食用油脂加工業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位			
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	月島食品工業株式会社	製造量	8.0	kg/t	86.3	ISO14001認証取得し、動植物性残査のリサイクル率向上に努めている。
2	ミヨシ油脂株式会社	製造量	48.3	kg/t	93.5	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 でん粉製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	鹿児島きもつき農業協同組合 新西南澱粉工場	原材料	175.0	kg/t	100.0	
2	日本澱粉工業株式会社	原料量	212.5	kg/t	99.3	
3	種子屋久農業協同組合	原料	215.1	kg/t	100.0	
4	敷島スターチ株式会社 	原料量	221.7	kg/t	100.0	現状で十分な再生利用が行われているとの認識しており、促進のため の取組は行っておりません。
5	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	224.1	kg/t	100.0	
6	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	225.6	kg/t	100.0	
7	株式会社 廣八堂	原料量	235.1	kg/t	97.0	
8	株式会社 新進	原料量	311.4	kg/t	100.0	
9	上川北部農協合理化澱粉工場	原料量	315.4	kg/t	100.0	
10	株式会社 横尾商店	原料量	676.8	kg/t	100.0	
11	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	693.4	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

			発生原単位		西上利田学	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	東洋水産株式会社	売上高	33.8	kg/百万円	94.7	ISO14001に関連した活動
2	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	36.0	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定
3	株式会社 横尾商店	売上高	37.6	kg/百万円	100.0	
4	高砂食品株式会社	売上高	37.8	kg/百万円	100.0	
5	ハウス食品グループ本社株式会社	売上高	40.0	kg/百万円	86.1	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
6	株式会社 菊水	売上高	43.3	kg/百万円	88.1	
7	株式会社 チルディー	売上高	43.4	kg/百万円	99.3	廃棄物の分別の徹底
8	フクシマフーズ株式会社	売上高	54.9	kg/百万円	100.0	ISO14001認証取得による活動
9	日清食品株式会社	売上高	56.9	kg/百万円	96.6	
10	株式会社クリタエイムデリカ	売上高	60.8	kg/百万円	100.0	
11	西日本明星株式会社	売上高	69.9	kg/百万円	87.7	食品廃棄物等を焼却した燃え殻を路盤材として利用
12	株式会社ジョイアス・フーズ	売上高	74.1	kg/百万円	95.1	
13	株式会社 光陽	売上高	77.5	kg/百万円	100.0	汚泥をなくし焼却・埋め立てせず、動植物性残渣として肥料化した。
14	株式会社金トビ志賀	売上高	78.5	kg/百万円	100.0	
15	星野物産株式会社	売上高	80.3	kg/百万円	95.4	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
16	タマムラデリカ 株式会社	売上高	86.2	kg/百万円	99.3	
17	日本クッカリー株式会社	売上高	90.0	kg/百万円	100.0	
18	宮城シマダヤ株式会社	売上高	98.1	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
19	オキコ株式会社	売上高	101.5	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など
20	株式会社JBイレブン	売上高	103.8	kg/百万円	100.0	①再生できる物と出来ない物とに分別②資源の再生利用の促進をしている業者に変更を実施
21	山田食品産業株式会社	売上高	104.9	kg/百万円	100.0	
22	札幌日清株式会社	売上高	108.1	kg/百万円	99.4	
23	株式会社サンデリックフーズ	売上高	124.3	kg/百万円	99.8	
24	オーマイ株式会社	売上高	125.2	kg/百万円	99.6	
25	埼玉日清食品株式会社	売上高	128.9	kg/百万円	99.4	
26	マ・マーマカロニ株式会社	売上高	131.7	kg/百万円	99.9	ISO14001マネジメントシステム活動を通じて、食品リサイクルの効率的な運用に向け、様々な生産工程について改善目標を定め、計画・実行・検証のPDCAサイクルにて①発生の抑制②再生利用(分別⇒肥料・飼料への再利用化)などに取組んでいます。
27	株式会社ニッセーデリカ	売上高	139.9	kg/百万円	95.5	
28	中部シマダヤ株式会社	売上高	146.8	kg/百万円	100.0	
29	株式会社一富士製麺所	売上高	164.3	kg/百万円	100.0	
30	株式会社コルノマカロニ	売上高	171.5	kg/百万円	100.0	
31	丸中製麺株式会社	売上高	171.8	kg/百万円		日々の発生量および発生要因を分析・把握し、管理職者から各課毎 に製造現場にフィードバックするとともに、従業員に対策を立案・実行 させることで関心を高めている。
32	秦食品株式会社	売上高	192.2	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
33	信越明星株式会社	売上高	195.3	kg/百万円	95.7	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等	
		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
34	株式会社武蔵野	売上高	196.4	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロス に対する注意喚起を図る
35	セントラル製麺株式会社	売上高	198.2	kg/百万円	100.0	
36	株式会社しなの麺工房	売上高	211.7	kg/百万円	100.0	
37	新葉フーズ株式会社	売上高	217.7	kg/百万円	100.0	
38	株式会社 フジフーヅ	売上高	253.5	kg/百万円	100.0	
39	株式会社瑞逢社	売上高	255.8	kg/百万円	93.1	
40	株式会社山本屋本店	売上高	260.3	kg/百万円	98.8	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	密接な関係を _{森内原単位} _{単位} 実施率(%) ^{艮血循環貝源}	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組		
1	中谷食品株式会社	売上高	1.2	kg/百万円	100.0	
2	 羽二重豆腐株式会社 	売上高	201.6	kg/百万円	89.6	食品研究開発室をもうけて、おから、ホエイの再生利用など環境に配 慮した生産活動を行っている。
3	有限会社 五木屋本舗	売上高	420.2	kg/百万円	100.0	
4	株式会社藤田食品	売上高	467.5	kg/百万円	100.0	
5	株式会社ゆのたに	売上高	488.2	kg/百万円	97.6	
6	株式会社 楽粋	売上高	560.0	kg/百万円	94.1	
7	株式会社マメックス	売上高	584.9	kg/百万円	100.0	
8	有限会社 美川タンパク	売上高	607.5	kg/百万円	100.0	
9	株式会社ジョイアス・フーズ	売上高	694.6	kg/百万円	97.8	
10	有限会社 ウスヤ食品	売上高	710.6	kg/百万円	100.0	
11	森永乳業株式会社	売上高	726.8	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 京都庵	売上高	851.0	kg/百万円	100.0	食品リサイクル品の90%以上を豆腐粕が占めており、遠隔地で有効利用されている。しかし、輸送による環境負荷が大きいことや、再生利用に手間や費用が掛かっているので、地産地消を目指した高付加価値の再生利用について飼料の事業化に向けた研究をしている。
13	株式会社 松原食品	売上高	857.0	kg/百万円	100.0	おからの商品化
14	株式会社ソイフ 和歌山工場	売上高	893.0	kg/百万円	100.0	
15	有限会社 三原食品	売上高	897.4	kg/百万円	100.0	
16	株式会社 古賀土蔵商店	売上高	1000.0	kg/百万円	98.9	
17	小林総本舗有限会社	売上高	1026.7	kg/百万円	100.0	
18	株式会社ささかみ	売上高	1056.8	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組			
19	登喜和冷凍食品株式会社	売上高	1149.7	kg/百万円	100.0	
20	株式会社正徳	売上高	1212.9	kg/百万円	100.0	
21	原野食品工業 有限会社	売上高	1227.5	kg/百万円	100.0	
22	オシキリ食品株式会社	売上高	1255.1	kg/百万円	100.0	
23	有限会社 今井豆富店	売上高	1282.6	kg/百万円	100.0	環境問題についての情報収集や、研修見学等に積極的に取り組んでいる。
24	今治食品協業組合	売上高	1335.0	kg/百万円	95.6	
25	株式会社 サカグチヤ	売上高	1335.7	kg/百万円	99.2	
26	株式会社 みすずコーポレーション	売上高	1360.7	kg/百万円	95.2	
27	有限会社中田食品	売上高	1375.4	kg/百万円	100.0	廃棄物として排出されたおからは、飼料として100%再生利用。
28	有限会社 コープフーズ	売上高	1392.8	kg/百万円	86.2	
29	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1428.5	kg/百万円	100.0	コスト削減の意味からも、不適合製品の発生には特に留意して生産している。 にA21(エコアクション21)環境保全活動に継続して取り組んでいる。
30	三宝産業株式会社	売上高	1430.6	kg/百万円	99.5	
31	日向発酵食品(株)	売上高	1462.4	kg/百万円	97.1	
32	有限会社平安商店	売上高	1551.8	kg/百万円	100.0	年一回の再生利用委託先工場の見学
33	興梠豆腐有限会社	売上高	1573.4	kg/百万円	99.9	
34	佐久間食品株式会社	売上高	1605.5	kg/百万円	100.0	
35	萱場食品株式会社	売上高	1605.8	kg/百万円	100.0	
36	有限会社 井上食品	売上高	1619.5	kg/百万円	100.0	
37	山一食品株式会社	売上高	1634.2	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
38	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	売上高	1656.8	kg/百万円	100.0	
39	石見食品株式会社	売上高	1681.6	kg/百万円	100.0	
40	玉川食品株式会社	売上高	1704.5	kg/百万円	100.0	食品製造から、再生利用の仕組みの周知のために、リサイクル事業 部の見学を受け付けている。
41	但馬屋食品株式会社	売上高	1748.4	kg/百万円	96.1	
42	有限会社 堂園食品	売上高	1773.1	kg/百万円	100.0	
43	株式会社 富山ホーム食品	売上高	1793.1	kg/百万円	99.7	
44	有限会社 新生食品	売上高	1821.0	kg/百万円	100.0	
45	パイミート株式会社	売上高	1842.9	kg/百万円	100.0	
46	株式会社 やまぐち食品	売上高	1866.4	kg/百万円	99.5	日々製造ロスを10%以内に設定、全員で取組んでいる。
47	株式会社 郡山とうふセンター	売上高	1884.7	kg/百万円	100.0	
48	株式会社丸山商店	売上高	1918.0	kg/百万円	100.0	
49	ギト一食品株式会社	売上高	1951.0	kg/百万円	93.5	
50	山陽豆富株式会社	売上高	2002.3	kg/百万円	94.3	
51	株式会社ライクスタカギ	売上高	2004.0	kg/百万円	100.0	
52	株式会社杉山食品	売上高	2008.4	kg/百万円	100.0	
53	株式会社川崎屋	売上高	2041.2	kg/百万円	100.0	
54	株式会社 加賀タンパク	売上高	2041.4	kg/百万円	100.0	
55	株式会社 中西食品	売上高	2069.2	kg/百万円	100.0	
56	有限会社 万九渡辺食品	売上高	2128.0	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
57	鹿児島協同食品株式会社	売上高	2209.7	kg/百万円	100.0	ISO品質目標による排出物の低減(ロス削減・歩留り向上への取り組み)
58	太陽化学株式会社	売上高	2213.5	kg/百万円	100.0	廃棄物に関する教育訓練を実施し、全部署に分別の周知徹底を行った。
59	ホーム食品株式会社	売上高	2248.4	kg/百万円	93.4	
60	飯塚食品株式会社	売上高	2322.6	kg/百万円	100.0	
61	株式会社 宮春	売上高	2385.0	kg/百万円	100.0	食堂残渣は飼料には難しく、肥料用の業者(農家を含む)を探したが 異臭、保管、マニフェスト発行等の問題で前進できず。
62	有限会社 丸巳屋食品	売上高	2390.2	kg/百万円	100.0	
63	株式会社 フレッシュデポ	売上高	2446.8	kg/百万円	100.0	
64	株式会社サンフードジャパン	売上高	2507.3	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 あん類製造業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	上原食品工業株式会社	売上高	84.1	kg/百万円	86.6	産業廃棄物処理(食品循環資源の再生利用)についての更なる向上 の為、情報収集、処理場の見学を行った。
2	大洋食品工業株式会社	売上高	155.9	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	株式会社 壱番屋	売上高	7.8	kg/百万円	100.0	
2	日本水産株式会社	売上高	19.6	kg/百万円	97.1	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の 環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
3	株式会社 明治	売上高	30.4	kg/百万円	95.5	全工場の廃棄物管理担当者に対し、食品リサイクル法が定める食品 廃棄物等の再生利用等の促進に資する新技術・リサイクル業者の紹 介を実施した。
4	サンミート株式会社	売上高	31.7	kg/百万円	100.0	
5	フジフレッシュフーズ株式会社	売上高	36.5	kg/百万円	92.2	26年度、排水残渣の全量リサイクル化への提案交渉
6	エヌエフフローズン株式会社	売上高	39.1	kg/百万円	100.0	
7	株式会社トロナジャパン	売上高	57.0	kg/百万円	99.6	
8	味の素冷凍食品株式会社	売上高	57.5	kg/百万円	86.8	食品残渣廃棄物、商品廃棄物の資源化(飼料、肥料、炭化、メタン)の継続。フードバンク活動に参加。
9	関西ベストフーズ株式会社	売上高	62.0	kg/百万円	100.0	
10	日本食材加工株式会社	売上高	71.5	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を 工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
11	株式会社みまつ食品	売上高	78.0	kg/百万円	100.0	月1回食品廃棄物分別研修を社員に実施
12	株式会社JAフーズさが	売上高	83.5	kg/百万円	95.0	①廃油ボイラーの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
13	株式会社 中冷	売上高	89.3	kg/百万円	97.8	再生利用の委託先の現地調査を実施
14	都吹株式会社	売上高	91.7	kg/百万円	100.0	
15	全国農協食品株式会社	売上高	94.7	kg/百万円	88.6	弊社社員に月1回、食品廃棄物数量を回覧する。
16	南薩食鳥株式会社	売上高	102.7	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
17	秦食品株式会社	売上高	109.7	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
18	コープ食品株式会社	売上高	115.6	kg/百万円	96.1	
19	昭和冷凍食品株式会社	売上高	117.0	kg/百万円	95.1	
20	四国日清食品株式会社	売上高	119.8	kg/百万円	100.0	
21	米久デリカフーズ株式会社	売上高	123.5	kg/百万円	100.0	
22	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	135.5	kg/百万円	100.0	包装容器の分別を推進。
23	富士食品工業株式会社	売上高	138.3	kg/百万円	100.0	
24	株式会社ニッキーフーズ	売上高	139.8	kg/百万円	100.0	
25	株式会社ハチカン	売上高	142.0	kg/百万円	96.7	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。 更に月1回推進委員会を実施し、進捗を確認している。 年1回再生利用委託先を確認。
26	一品香食品 株式会社	売上高	146.9	kg/百万円	99.1	食品残渣の飼料化
27	株式会社コメック	売上高	162.2	kg/百万円	100.0	
28	山中缶詰株式会社	売上高	162.7	kg/百万円	100.0	
29	株式会社武蔵野フーズ	売上高	170.7	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識 向上を図る
30	ユーユーフーズ株式会社	売上高	198.4	kg/百万円	87.3	
31	ニップン冷食株式会社	売上高	217.0	kg/百万円	100.0	
32	サンマルコ食品株式会社	売上高	223.4	kg/百万円	100.0	飼料利用先の拡大
33	岩手缶詰株式会社	売上高	236.0	kg/百万円	100.0	残渣の種類等を明確に区分し、適正なリサイクル業者に引き渡すこと。
34	株式会社 フジフーヅ	売上高	239.5	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

		発生原単位			五上利田学	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
35	伊勢丸食品株式会社	売上高	265.4	kg/百万円	100.0	
36	十勝冷凍食品株式会社	売上高	290.7	kg/百万円	100.0	
37	株式会社 北海道加ト吉	売上高	328.5	kg/百万円	100.0	委託先における飼料化工程効率化に資するため、排出する残さを基本的に同種類の原料ごとに分別して容器に収納するよう徹底している。また、鮮度維持のため、処分場への搬入は、特に夏季は残さ排出日の翌日に実施するよう、収集運搬の手配をしている。

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	東洋水産株式会社	売上高	5.4	kg/百万円	100.0	ISO14001に関連した活動
2	株式会社 ローリー	売上高	16.0	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 新進	売上高	20.3	kg/百万円	100.0	
4	株式会社JBイレブン	売上高	20.8	kg/百万円	100.0	①再生できる物と出来ない物とに分別②資源の再生利用の促進をしている業者に変更を実施
5	カネハツ食品株式会社	売上高	46.3	kg/百万円	89.6	月1回環境対策委員会を実施し、弊社社員に再生利用状況の把握及 び、抑制対策案を考えて抑制活動を実施。年1回の再生利用委託先 の見学を実施。
6	株式会社江戸清	売上高	56.2	kg/百万円	100.0	ISO14001認証登録、食品廃棄物量削減と食品リサイクル率向上に取り組んでいる。
7	株式会社 ロック・フィールド	売上高	57.4	kg/百万円	100.0	委託処分場については、弊社担当者が年一回状況を視察する。
8	土谷食品株式会社	売上高	64.5	kg/百万円	98.1	
9	株式会社グルメデリカ	売上高	65.5	kg/百万円	100.0	
10	株式会社アルデジャパン	売上高	69.7	kg/百万円	95.9	
11	株式会社フレッシュダイナー	売上高	72.2	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	73.5	kg/百万円	100.0	年1回再生利用委託先を訪問し、状況を確認
13	株式会社 フレッシュデポ	売上高	76.6	kg/百万円	100.0	
14	株式会社みまつ食品	売上高	78.0	kg/百万円	100.0	月1回食品廃棄物分別研修を社員に実施
15	上原食品工業株式会社	売上高	83.6	kg/百万円	86.8	産業廃棄物処理(食品循環資源の再生利用)についての更なる向上 の為、情報収集、処理場の見学を行った。
16	ブンセン株式会社	売上高	84.9	kg/百万円	99.0	
17	株式会社トスデリカ	売上高	85.8	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
18	株式会社デリカシェフ	売上高	97.3	kg/百万円	87.2	
19	カネカ食品株式会社	売上高	97.8	kg/百万円	100.0	①月1回に食品廃棄物等の発生状況報告並びに対策検討会を実施し、年1回に食品廃棄物再生利用の委託先定期視察を実施した②1年を通してマニフェストが円滑に運用されていることを確認した③半年毎に委託先へ再生利用状況のヒアリングを行った
20	株式会社 惣和	売上高	100.4	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 チルディー	売上高	101.3	kg/百万円	98.4	廃棄物の分別の徹底
22	両毛食品株式会社 	売上高	101.9	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別に不具合があった場合は、その都度、弊社衛生班により「分別方法の落とし込み」を実施しています。
23	株式会社ダイエットクックサプライ	売上高	102.0	kg/百万円	100.0	廃棄物重量のグラフ化及び、掲示。廃棄物削減への取組み及び、従 業員への指導。
24	株式会社ぎょうざの満州	売上高	102.9	kg/百万円	100.0	
25	わらべや日洋株式会社	売上高	103.9	kg/百万円	100.0	産業廃棄物処理計画書を各工場にて作成し、運用を行った。再生資源のあり方を見直し、課毎の計量を実施し排出量を把握する事で、排出量の抑制を推進している。
26	ロイヤルデリカ株式会社	売上高	104.1	kg/百万円	100.0	
27	株式会社武蔵野フーズ	売上高	112.4	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る
28	株式会社 フジデリカ・クオリティ	売上高	114.8	kg/百万円	97.4	1. 食品リサイクルについての啓蒙と意識付け 2. 廃棄物の分別の徹底
29	株式会社 美浜フーズ	売上高	115.4	kg/百万円	100.0	より再生可能なための関係協議
30	コープ食品株式会社	売上高	115.6	kg/百万円	96.1	
31	イニシオフーズ株式会社	売上高	116.2	kg/百万円	87.3	年1回は再生利用委託先を訪問し、再生利用の状況を確認する。

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
32	株式会社 カト信	売上高	124.3	kg/百万円	100.0	
33	株式会社イシカリデリカ	売上高	126.9	kg/百万円	100.0	
34	石井食品株式会社	売上高	128.5	kg/百万円	99.4	八千代工場では平成20年度に油かすを焼却(ガス改質方式)からメタン発酵に変更。京丹波工場では、取引先変更により生ごみや野菜くず、油かすを平成21年4月に焼却処理から炭化処理へ、平成23年6月に炭化処理から飼料化へ変更。
35	クレフォートグループ株式会社	売上高	139.0	kg/百万円	100.0	
36	フジフーズ株式会社	売上高	146.8	kg/百万円	99.2	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。年2回、食品廃棄物の分別指導を実施。年6回、再生利用の委託先への視察を実施。
37	熊本プリマ株式会社	売上高	167.7	kg/百万円	100.0	
38	日本ハム惣菜株式会社	売上高	177.0	kg/百万円	91.8	ISO14001、弊社社員による年1回の委託処分場の視察実施、フライ油 還元剤変更によるフライ油の延命
39	彩裕フーズ株式会社	売上高	180.5	kg/百万円	100.0	
40	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	183.1	kg/百万円	98.7	
41	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	190.1	kg/百万円	97.6	ゼロエミッションを目指して廃棄物のリサイクルに努めています。
42	株式会社 デリカウェーブ	売上高	196.3	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
43	八洋食品株式会社	売上高	205.0	kg/百万円	87.5	
44	株式会社武蔵野	売上高	223.7	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る
45	株式会社 フジフーヅ	売上高	239.5	kg/百万円	100.0	
46	株式会社旬菜デリ	売上高	246.4	kg/百万円	100.0	年1回は再生利用委託先を訪問し、再生利用の状況を確認する。

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
47	プライムデリカ株式会社	売上高	248.6	kg/百万円	100.0	食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会議(4回/年)の実施。
48	秦食品株式会社	売上高	255.2	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
49	株式会社ライフフーズ	売上高	256.9	kg/百万円	100.0	
50	株式会社 セトデリカ	売上高	288.0	kg/百万円	97.2	再生委託先への定期訪問を実施
51	プライムデイリーフーズ株式会社	売上高	295.0	kg/百万円	94.6	
52	フレッシュ食品株式会社	売上高	315.0	kg/百万円	100.0	
53	日本クッカリー株式会社	売上高	334.3	kg/百万円	100.0	
54	株式会社キタカミデリカ	売上高	355.8	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先を訪問し、再生状況を確認した。
55	岩田食品株式会社	売上高	369.8	kg/百万円	100.0	肥料化から飼料化へ転換できるように情報収集をした。

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 ローリー	売上高	9.9	kg/百万円	100.0	
2	フルタフーズ 株式会社	売上高	29.8	kg/百万円	100.0	
3	明治ライスデリカ株式会社	売上高	32.7	kg/百万円	100.0	
4	愛知県経済農業協同組合連合会	売上高	50.0	kg/百万円	89.1	
5	日本クッカリー株式会社	売上高	50.9	kg/百万円	100.0	
6	株式会社フレッシュダイナー	売上高	53.4	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 ミツハシ	売上高	56.3	kg/百万円	92.8	
8	井筒まい泉株式会社	売上高	60.9	kg/百万円	100.0	各部門担当者を対象にした、再生利用委託工場の視察、またブランド 豚を開発し、再生利用の飼料使用による食品循環ループの構築
9	わらべや福島株式会社	売上高	61.6	kg/百万円	100.0	
10	カネ美食品株式会社	売上高	63.0	kg/百万円	97.2	見込み生産(予定製造量)を精緻に行なう事により、廃棄ロスを防止。 年1回以上の再生委託先の処理施設の見学会(実地確認)の実施。
11	株式会社 サンヨーフーズ	売上高	63.5	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 菜の花	売上高	63.8	kg/百万円	90.1	毎月の環境委員会にて食品リサイクルの取組状況、リサイクルを周知し、今後の取組を検討している。
13	戸田フーズ株式会社	売上高	63.9	kg/百万円	100.0	
14	双葉産業 株式会社	売上高	65.7	kg/百万円	100.0	食品残渣に異物が、混入されぬよう分別精度をあげる。
15	ブンセン株式会社	売上高	72.0	kg/百万円	99.0	
16	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	74.7	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 北陸フレッシュフーズ	売上高	75.7	kg/百万円	91.7	再生利用を行っている業者との取引確認の実施。
18	彩裕フーズ株式会社	売上高	76.9	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
19	株式会社 フレッシュデポ	売上高	89.1	kg/百万円	100.0	
20	日糧製パン株式会社	売上高	91.6	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 · 啓発活動 · 月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
21	株式会社みなと食品沖縄	売上高	93.1	kg/百万円	100.0	製造調理等においての歩留りを調整して廃棄量において意識付けを させ啓蒙活動を実施
22	ハゴロモ株式会社	売上高	96.5	kg/百万円	87.4	
23	わらべや日洋株式会社	売上高	97.9	kg/百万円	98.9	産業廃棄物処理計画書を各工場にて作成し、運用を行った。再生資源のあり方を見直し、課毎の計量を実施し排出量を把握する事で、排出量の抑制を推進している。
24	株式会社 米心石川	売上高	98.2	kg/百万円	88.8	食品廃棄物を飼料として、廃油を再生エネルギー源として再利用する 取り組みをしている。
25	株式会社ヤマザキデリカ	売上高	103.2	kg/百万円		会社内での廃棄物分別の徹底についての説明を念入りに行って、生産工程上発生するビニールシート類や食品入れに付着する食品残渣を出来る限り循環資源とするよう心がけております。また、食品の製造指示・廃棄に係る部分にシステムを導入し、出来る限り残渣を出さないよう管理を行っております。
26	株式会社 デリカナカムラ	売上高	107.5	kg/百万円	100.0	
27	フジフーズ株式会社	売上高	109.2	kg/百万円	99.6	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。年2回、食品廃棄物の分別指導を実施。年6回、再生利用の委託先への視察を実施。
28	わらべや関西株式会社	売上高	109.3	kg/百万円	100.0	新規再生利用業者との契約
29	わらべや北海道株式会社	売上高	110.8	kg/百万円		食品製造工程で発生する食品残渣、廃油は2工場(札幌工場・釧路工場)とも再生利用等実施しているが、発生量そのものを減少させるため、製造管理基準を順守し廃棄ロス削減に努めています。

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
30	株式会社武蔵野フーズ	売上高	112.4	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識 向上を図る
31	わらべや東海株式会社	売上高	113.7	kg/百万円	100.0	
32	株式会社盛岡デリカ	売上高	114.5	kg/百万円	97.7	廃棄物担当者に堆肥化施設の現地確認を実施してもらい、リサイクルフローの確認と分別の重要性を認識していただいた。また従業員にも理解・周知してもらうため、朝礼等を通じ分別等の指導を実施した。
33	株式会社 デリカフレンズ	売上高	120.8	kg/百万円	100.0	
34	株式会社武蔵野	売上高	121.0	kg/百万円	97.7	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロス に対する注意喚起を図る
35	トオカツフーズ 株式会社	売上高	125.0	kg/百万円	90.7	
36	株式会社 川島屋	売上高	157.5	kg/百万円	100.0	
37	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	160.8	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定
38	株式会社あんで一くっく	売上高	161.0	kg/百万円	100.0	弁当の製造数に応じた食材の調達(不良在庫の排除)、作りすぎなど のロスの排除
39	株式会社 フリジポート	売上高	167.7	kg/百万円	100.0	
40	株式会社ジャパンフレッシュ	売上高	168.5	kg/百万円	100.0	
41	株式会社サンデリカ	売上高	170.0	kg/百万円	98.1	サンデリカ生産方式=全員参加の本物の5S活動を通じ、あらゆる無 駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に 努めている。また、産業廃棄物担当者による処理施設現地確認を実 施、「エコフィード」を製造する飼料化施設等を見学し、廃棄物の分別 や食品リサイクルについての重要性を認識していただいた。
42	有限会社幸福の寿し本舗	売上高	180.6	kg/百万円	100.0	
43	デリカウイング株式会社	売上高	181.1	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

		発生原単位			五七刊四年	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
44	株式会社 デリカウェーブ	売上高	187.8	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
45	プライムデリカ株式会社	売上高	203.3	kg/百万円	100.0	食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会 議(4回/年)の実施。
46	オキコ株式会社	売上高	234.3	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	江崎グリコ株式会社	売上高	6.0	kg/百万円	86.4	新規登録された再生利用登録事業者の情報収集
2	ハウス食品グループ本社株式会社	売上高	15.3	kg/百万円	90.8	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄 物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい 需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
3	仙台グリコ株式会社	売上高	15.4	kg/百万円	100.0	
4	ハウス食品株式会社	売上高	27.3	kg/百万円		返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
5	フクシマフーズ株式会社	売上高	31.5	kg/百万円	100.0	
6	株式会社 中村屋	売上高	34.7	kg/百万円	100.0	
7	芸南食品株式会社	売上高	69.6	kg/百万円	96.4	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り 焼却処分を行わず、リサイクル(堆肥化)できるように取組んでいま す。
8	上原食品工業株式会社	売上高	83.8	kg/百万円	86.5	産業廃棄物処理(食品循環資源の再生利用)についての更なる向上 の為、情報収集、処理場の見学を行った。
9	たいまつ食品株式会社	売上高	95.1	kg/百万円	100.0	
10	コープ食品株式会社	売上高	115.5	kg/百万円	96.1	
11	山梨罐詰株式会社	売上高	159.0	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	168.1	kg/百万円	100.0	
13	株式会社Mizkan Sanmi	売上高	190.6	kg/百万円	94.8	
14	日興食品株式会社	売上高	243.2	kg/百万円	100.0	
15	サンヨー缶詰株式会社	売上高	720.3	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	はごろもフーズ株式会社	売上高	2.7	kg/百万円	100.0	エコアクション21を取得し、食品リサイクル、廃棄物の削減について データを把握、削減についての協議、計画、実行、見直しを行なってい る。
2	東洋水産株式会社	売上高	16.4	kg/百万円	99.2	ISO14001に関連した活動
3	株式会社ティエフケー	売上高	18.6	kg/百万円	96.6	
4	クノール食品株式会社	売上高	21.5	kg/百万円	94.2	
5	ユニオン商事株式会社	売上高	26.2	kg/百万円	98.3	委託先の処理方法見学と研修を実施
6	株式会社 ローリー	売上高	29.1	kg/百万円	100.0	
7	佐藤食品工業株式会社	売上高	34.5	kg/百万円	100.0	適切な再生利用を行う事業者の情報収集
8	太陽化学株式会社	売上高	35.9	kg/百万円	98.3	廃棄物に関する教育訓練を実施し、全部署に分別の周知徹底を行っ た。
9	エヌエフフローズン株式会社	売上高	36.8	kg/百万円	100.0	
10	日穀製粉株式会社	売上高	37.4	kg/百万円	100.0	
11	長岡香料株式会社	売上高	38.7	kg/百万円	97.1	
12	備前化成株式会社	売上高	39.0	kg/百万円	100.0	
13	森永乳業株式会社	売上高	40.8	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 はくばく	売上高	46.7	kg/百万円	92.8	
15	ブンセン株式会社	売上高	53.5	kg/百万円	98.5	
16	焼津水産化学工業株式会社	売上高	57.0	kg/百万円	97.2	
17	株式会社とんでん	売上高	57.9	kg/百万円	86.8	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
18	筑波乳業株式会社	売上高	66.8	kg/百万円		昨年から開始されたバイオメタンガスを発生させ、メタン燃焼エネルギーを用いての肥料乾燥エネルギー変換に関しては問題なく実行されています。リサイクル法に関するセミナーには2回参加出席をしている。
19	芸南食品株式会社	売上高	68.8	kg/百万円	96.2	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り 焼却処分を行わず、リサイクル(堆肥化)できるように取組んでいま す。
20	丸夕田中青果加工株式会社	売上高	72.1	kg/百万円	100.0	食品廃棄物発生量の全量堆肥化を継続しています
21	渡辺食品株式会社	売上高	75.0	kg/百万円	100.0	
22	フジフーズ株式会社	売上高	75.6	kg/百万円	99.8	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。年2回、食品廃棄物の分別指導を実施。年6回、再生利用の委託先への視察を実施。
23	長谷川香料株式会社	売上高	77.1	kg/百万円	93.8	
24	日本フート、株式会社	売上高	79.7	kg/百万円	100.0	ロス率の改善。販売できる商品を店舗に送り販売
25	株式会社エム・ティ	売上高	80.4	kg/百万円	100.0	
26	上原食品工業株式会社	売上高	83.5	kg/百万円	86.8	産業廃棄物処理(食品循環資源の再生利用)についての更なる向上 の為、情報収集、処理場の見学を行った。
27	株式会社 田中食品興業所	売上高	86.0	kg/百万円	98.1	平成25年4月より焼却処理していたものを、新規処理施設での飼料化処理に移行しました。また、新規処理業者と継続して商談等を行い、処理委託の検討を行っています。
28	日本製粉株式会社	売上高	92.4	kg/百万円	91.9	名古屋・大阪・神戸甲南工場は、動植物性残さを養豚用の飼料として 排出している。育った豚の肉を工場内の食堂の昼食用に喫食すること でリサイクルループの認定を受けた
29	ヤヱガキ発酵技研株式会社	売上高	94.6	kg/百万円	100.0	
30	たいまつ食品株式会社	売上高	95.1	kg/百万円	100.0	
31	株式会社ミヤトウ野草研究所	売上高	98.6	kg/百万円	92.9	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
32	株式会社 京まろん	売上高	106.2	kg/百万円	93.4	
33	株式会社 シンク・フーズ	売上高	110.2	kg/百万円	100.0	
34	株式会社 日本レストランエンタプライズ	売上高	127.9	kg/百万円	95.2	
35	フジッコフーズ株式会社	売上高	144.9	kg/百万円	100.0	
36	日本水産株式会社	売上高	145.4	kg/百万円	100.0	中期計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、年2回の 環境委員会及び担当者会議で啓発活動を実施。
37	日本レストランシステム株式会社	売上高	145.5	kg/百万円	91.0	引き続き、原価・在庫管理を徹底し、適正在庫の確保への取組み。廃 油の再生利用の取組み。
38	旭トラストフーズ株式会社	売上高	146.9	kg/百万円	100.0	
39	有限会社みどり食品	売上高	148.7	kg/百万円	100.0	
40	株式会社 梅屋	売上高	157.0	kg/百万円	86.2	
41	アルファー食品株式会社	売上高	171.8	kg/百万円	87.6	ロス発生を抑える正確な生産計画の策定
42	株式会社アスコ	売上高	176.0	kg/百万円	100.0	状態の良い原料を仕入れることで廃棄ロスを減らす。
43	横山食品株式会社	売上高	190.3	kg/百万円	100.0	
44	株式会社 川島屋	売上高	191.5	kg/百万円	100.0	
45	フジッコワイナリー株式会社	売上高	193.5	kg/百万円	100.0	
46	株式会社リンガーハット	売上高	229.0	kg/百万円	100.0	油精製装置導入による廃油発生量削減
47	株式会社 ヤマダイフーズ	売上高	247.1	kg/百万円	100.0	
48	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	259.4	kg/百万円	98.3	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物 削減・再生利用の活動を継続している。
49	株式会社 三晃	売上高	265.2	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
50	株式会社 フレッシュデポ	売上高	265.9	kg/百万円	100.0	
51	株式会社 伊藤食品工業	売上高	266.6	kg/百万円	100.0	
52	株式会社ライフフーズ	売上高	271.4	kg/百万円	100.0	
53	金印わさび株式会社	売上高	272.3	kg/百万円	100.0	
54	ヤクルトヘルスフーズ株式会社	売上高	274.5	kg/百万円	98.7	
55	株式会社 正田食品伊勢工場	売上高	275.3	kg/百万円	99.7	
56	株式会社 ヤマダフーズ	売上高	285.0	kg/百万円	98.6	
57	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	307.8	kg/百万円	93.1	包装容器の分別を推進。
58	株式会社 桐越	売上高	337.4	kg/百万円		北海道が募集した「平成25年度リサイクル技術研究開発補助金」で、タマネギ残渣の利活用技術の研究開発を行い、実用化の目途がついた。この事業を社内で立ち上げて野菜残渣の減量化に取り組むため、設備の導入に向けた計画を今年中に組み上げ、来年に本格導入を目指します。
59	株式会社 健食	売上高	338.9	kg/百万円	100.0	
60	アクツコンニャク株式会社	売上高	347.9	kg/百万円	100.0	
61	アサヒビールモルト株式会社	売上高	350.4	kg/百万円	100.0	
62	有限会社 一蘭	売上高	381.0	kg/百万円	92.5	
63	株式会社美ノ久	売上高	381.1	kg/百万円	87.2	
64	三共食品株式会社	売上高	437.7	kg/百万円	99.8	
65	有限会社 五木屋本舗	売上高	450.6	kg/百万円	100.0	
66	株式会社 細川食品	売上高	468.4	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
67	株式会社JAフーズさが	売上高	474.3	kg/百万円	100.0	①廃油ボイラーの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
68	有限会社 スペース・インダストリー	売上高	481.4	kg/百万円	98.3	弊社社員に再生利用の委託先の見学を実施
69	有限会社 よこす	売上高	499.2	kg/百万円	97.6	
70	株式会社 トリイパン粉	売上高	514.7	kg/百万円	100.0	
71	有限会社 白川冷蔵	売上高	548.9	kg/百万円	96.1	野菜残さの粉砕化の継続
72	中埜総合印刷株式会社食品事業部マルサンフーズ工場	売上高	553.4	kg/百万円	100.0	ワンポイントレッスンによる社内教育
73	磐田ポッカ食品株式会社	売上高	580.5	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先への見学
74	株式会社旭物産	売上高	602.0	kg/百万円	100.0	
75	くにみ農産加工有限会社	売上高	628.6	kg/百万円	100.0	
76	株式会社ストラップ	売上高	640.6	kg/百万円	100.0	廃棄物の分析を行い、食品系ゴミは一次加工後専門業者に引き渡 す。
77	清水食品株式会社	売上高	649.7	kg/百万円	100.0	
78	サンポー食品株式会社	売上高	654.6	kg/百万円	100.0	弊社社員に年1回再生利用委託先の見学会を実施
79	株式会社フレッシュシステム	売上高	698.2	kg/百万円	98.5	製品器具の改良により歩留まり率向上、残渣の分別徹底
80	丸ひし株式会社	売上高	702.8	kg/百万円	100.0	前年度の取り組みの継続
81	株式会社 ふくれん	売上高	718.0	kg/百万円	100.0	
82	日研フード株式会社	売上高	769.4	kg/百万円	100.0	
83	サイキ食品株式会社	売上高	837.7	kg/百万円	100.0	
84	カンバク株式会社	売上高	848.4	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
85	株式会社 ひらた	売上高	914.9	kg/百万円	100.0	従業員研修で、東洋種豚養成所に行き野菜くずがどの様に飼料になるのか見学しました。
86	株式会社大和川食産	売上高	937.5	kg/百万円	100.0	
87	芦別青果卸売株式会社	売上高	1000.0	kg/百万円	100.0	
88	株式会社乃久知フーズ	売上高	1041.1	kg/百万円	100.0	製造過程で出た通常廃棄処分となる野菜を使用して、商品化に取組ました。
89	株式会社 セビア	売上高	1061.5	kg/百万円	100.0	平成19年10以降、野菜残渣100%を堆肥とし、契約農場にて土作りを 行い、収穫後、工場の原料として使用しています。(食品循環継続中)
90	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	1107.9	kg/百万円	100.0	年1回再生利用委託先を訪問し、状況を確認
91	有限会社アトラス	売上高	1111.1	kg/百万円	100.0	
92	株式会社 丸美屋	売上高	1215.0	kg/百万円	99.4	
93	アスナ株式会社	売上高	1400.7	kg/百万円	100.0	
94	北海道クノール食品株式会社	売上高	1624.9	kg/百万円	98.2	各工場毎に産業廃棄物処理管理マニュアル及び処理フロー
95	株式会社ドール	売上高	1778.4	kg/百万円	100.0	H26.1、飼料製造業者に対し、破砕した野菜クズと既存品の配合飼料 を混合した牛用飼料の試作に必要な原料を提供した
96	沖縄総合農産加工株式会社	売上高	2016.5	kg/百万円	100.0	
97	イシハラフーズ株式会社	売上高	2081.1	kg/百万円	100.0	
98	つがるにしきた農業協同組合	売上高	2216.7	kg/百万円	100.0	
99	有限会社蛯澤物産	売上高	2301.8	kg/百万円	100.0	
100	丸協フードサービス株式会社	売上高	2697.1	kg/百万円	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
101	株式会社あおき	売上高	2861.5	kg/百万円	87.5	
102	株式会社北青中央	売上高	6666.7	kg/百万円	100.0	
103	中越酵母工業株式会社	売上高	32553.6	kg/百万円	100.0	毎月の廃棄物等の発生量の集計と、会議等における情報共有を行っている。
104	城北麺工株式会社	米糠売上高	75.4	kg/千円	97.3	
105	東北アヲハタ株式会社	製造数量	28.7	kg/t	93.9	従業員の代表に対し、定期的に再生利用の委託先の見学会を実施
106	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	53.2	kg/t	98.5	
107	株式会社 吉野家	出荷量	83.8	kg/t	100.0	
108	株式会社 大潟村あきたこまち生産者協会	出荷実績	111.7	kg/t	100.0	弊社社員に対し、再生利用の委託先(肥料製造業者)の工場見学を都 度行っている。また、弊社と売買契約を締結している生産者に対し、再 生利用で製造された当該肥料の使用を推奨している。
109	小川香料株式会社	製造量	2560.6	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	宝積飲料株式会社	製造量	6.7	kg/t	100.0	
2	大東乳業株式会社	製造量	13.1	kg/t	100.0	賞味期限切れ、他返品を飼料として引取業者に委託する。
3	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	16.4	kg/t	98.4	
4	株式会社 トライアルカンパニー	製造量	19.6	kg/t	100.0	新店舗において、食品リサイクル業者を採用し、生ごみの再生利用を 促進しています。
5	北海道保証牛乳株式会社	製造量	24.1	kg/t	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施
6	カルピス株式会社	製造数量	28.0	kg/t	100.0	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
7	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	29.9	kg/t	98.3	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
8	中央製乳株式会社	製造量	32.3	kg/t	100.0	
9	トーアス株式会社	製造量	32.9	kg/t	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事 項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
10	日本果実工業株式会社	製造量	33.1	kg/t	100.0	
11	プラム食品株式会社	製造量	33.6	kg/t	100.0	弊社社員に年2回再生利用の委任先見学を実施
12	静岡ジェイエイフーズ株式会社	製造量	40.2	kg/t	100.0	行政、関連団体・産業廃棄物協会による講習会等での参加による情報収集・再生利用の委託先への訪問・指導・排出種類別の分別の徹底
13	株式会社 西日本キャンパック	製造量	49.0	kg/t	100.0	再生利用している委託業者の作業(工場)見学を年1回以上実施して おります。
14	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	49.3	kg/t	100.0	
15	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造量	51.4	kg/t	99.9	
16	不二家 サンヨー株式会社	製造量	55.5	kg/t	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

			発生原単位		再生利用等 実施率(%)	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
17	株式会社 ミルクの郷	製造量	58.7	kg/t	100.0	
18	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	製造量	68.9	kg/t	100.0	
19	丸善食品工業株式会社	製造量	77.5	kg/t	100.0	
20	AGF関東株式会社	生産量	85.2	kg/t	99.6	コーヒー粕の新たな有価利用を開始。(豚舎の床材)
21	株式会社 ふくれん	製造量	97.1	kg/t	91.5	
22	株式会社ジェイエイフ一ズおおいた	製造数量	106.2	kg/t	100.0	担当者への教育・指導
23	株式会社えひめ飲料	製造量	139.7	kg/t	97.7	弊社社員により再生利用の委託先の監視を実施、搾汁粕の再生利用 についての検討実施
24	守山乳業株式会社	生産量	143.7	kg/t	100.0	
25	余市町農業協同組合	製造量	339.9	kg/t	100.0	
26	株式会社 あづみアップル	製造量	344.4	kg/t	100.0	
27	株式会社キューサイファーム島根	製造量	412.6	kg/t	94.7	

年度	平成25年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等 実施率(%)	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 明治	売上高	9.3	kg/百万円	99.8	全工場の廃棄物管理担当者に対し、食品リサイクル法が定める食品 廃棄物等の再生利用等の促進に資する新技術・リサイクル業者の紹 介を実施した。
2	株式会社 ヤクルト本社	売上高	15.7	kg/百万円	98.1	
3	安曇野食品工房株式会社	売上高	80.6	kg/百万円	100.0	
4	大塚製薬株式会社	製造量	0.2	kg/t	100.0	卸業部門において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動を実施
5	カルピス株式会社	製造数量	4.0	kg/t	100.0	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
6	日清ヨーク株式会社	製造量	5.8	kg/t	100.0	
7	ハウスウェルネスフーズ株式会社	製造量	11.9	kg/t	94.0	
8	トーラク株式会社	製造量	34.7	kg/t	100.0	
9	合名会社 新里酒造	製造数量	135.3	kg/kl	100.0	
10	サッポロビール株式会社	製造数量	202.6	kg/kl	100.0	
11	盛田株式会社	製造数量	390.7	kg/kl	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 果実酒製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	フジッコワイナリー株式会社	製造量	481.9	kg/t	100.0	
2	サッポロワイン株式会社	製造量	16.6	kg/kl	100.0	年間を通し、当社、キリンエコー社、近喜商事社、新生飼料社、キリン物流社、昭和洋樽近喜社、の各担当者が定期に集まり情報の共有を図る会合を開催している。
3	北海道ワイン株式会社	製造量	194.2	kg/kl	100.0	
4	木内酒造合資会社	製造数量	197.2	kg/kl	100.0	
5	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	207.3	kg/kl	100.0	
6	本坊酒造株式会社	製造数量	215.2	kg/kl	100.0	
7	サントリーワインインターナショナル株式会社	製造数量	257.0	kg/kl	100.0	
8	三和酒類株式会社	製造数量	263.8	kg/kl	100.0	
9	株式会社 あづみアップル	製造数量	330.9	kg/kl	95.3	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 ビール類製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等	
No.		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	アサヒビール株式会社	製造数量	75.1	kg/kl	100.0	産業廃棄物については、年1回処分場の現地視察を実施し、厳正に処理されているかを確認している。
2	麒麟麦酒株式会社	製造数量	93.9	kg/kl	97.8	大麦麦芽系仕込粕(モルトフィード等)の品質管理(水分含量)。キノコ 菌床栄養源としての自工場処理。乾燥酵母の品質管理(水分含量)
3	サントリー酒類株式会社	製造数量	112.2	kg/kl	100.0	
4	サッポロビール株式会社	製造数量	151.1	kg/kl	99.9	
5	北海道ワイン株式会社	製造量	200.7	kg/kl	100.0	
6	黄桜株式会社	製造数量	205.9	kg/kl	100.0	
7	霧島酒造株式会社	製造数量	214.3	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
8	株式会社 銀河高原ビール	製造数量	257.9	kg/kl	100.0	再生利用(牧畜飼料工場)工場の見学実施 平成25年12月22日実施
9	木内酒造合資会社	製造数量	262.1	kg/kl	100.0	
10	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	273.8	kg/kl	100.0	
11	米久株式会社	製造数量	302.7	kg/kl	100.0	
12	御殿場高原ビール株式会社	製造数量	329.7	kg/kl	100.0	乾燥機の導入

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 清酒製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	大谷醸造株式会社	売上高	684.8	kg/百万円	100.0	
2	盛田株式会社	製造数量	2.7	kg/kl	100.0	
3	月桂冠株式会社	製造数量	13.2	kg/kl	100.0	
4	ヤヱガキ酒造株式会社	製造数量	16.7	kg/kl	100.0	
5	菊正宗酒造株式会社	製造数量	31.7	kg/kl	91.1	
6	黄桜株式会社	製造数量	36.6	kg/kl	100.0	
7	菊水酒造株式会社	製造数量	86.0	kg/kl	90.0	
8	福徳長酒類株式会社	製造数量	90.0	kg/kl	98.8	
9	白牡丹酒造株式会社	製造数量	99.7	kg/kl	100.0	
10	木内酒造合資会社	製造数量	116.9	kg/kl	100.0	
11	日本盛株式会社	製造数量	409.6	kg/kl	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
1	岩倉酒造場	売上高	1706.3	kg/百万円	100.0	
2	大海酒造株式会社	売上高	3619.3	kg/百万円	100.0	
3	指宿酒造株式会社	売上高	3694.0	kg/百万円	100.0	
4	岩川醸造株式会社	売上高	5313.2	kg/百万円	100.0	
5	大隅酒造株式会社	売上高	12351.9	kg/百万円	100.0	
6	菊正宗酒造株式会社	製造数量	161.8	kg/kl	99.7	
7	木内酒造合資会社	製造数量	383.0	kg/kl	100.0	
8	八鹿酒造 株式会社	製造数量	865.6	kg/kl	100.0	
9	高岡醸造株式会社	製造数量	880.7	kg/kl	100.0	
10	ヤヱガキ酒造株式会社	製造数量	927.2	kg/kl	100.0	
11	福徳長酒類株式会社	製造数量	961.5	kg/kl	99.6	
12	株式会社 都城酒造	製造数量	1011.0	kg/kl	100.0	
13	ぶんご銘醸株式会社	製造数量	1051.4	kg/kl	100.0	
14	株式会社 奄美大島にしかわ酒造	製造数量	1116.5	kg/kl	100.0	
15	有限会社 今帰仁酒造	製造数量	1129.2	kg/kl	100.0	
16	老松酒造株式会社	製造数量	1129.7	kg/kl	97.3	
17	町田酒造株式会社	製造数量	1185.5	kg/kl	100.0	
18	株式会社 いそのさわ	製造数量	1301.4	kg/kl	100.0	
19	神楽酒造株式会社	製造数量(25%換算)	1414.6	kg/kl	100.0	
20	深野酒造株式会社	製造数量	1423.6	kg/kl	100.0	
21	合名会社 新里酒造	製造数量	1458.3	kg/kl	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率(%)	
22	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	1518.1	kg/kl	100.0	
23	大島酒造株式会社	製造数量	1525.8	kg/kl	99.7	
24	新納酒造株式会社	製成数量	1615.3	kg/kl	100.0	
25	常楽酒造 株式会社	製造数量	1700.6	kg/kl	100.0	
26	大島食糧株式会社	製造数量	1725.0	kg/kl	100.0	
27	西平酒造株式会社	製造数量	1737.0	kg/kl	100.0	
28	株式会社 井上酒造	製造数量	1742.0	kg/kl	100.0	
29	二階堂酒造有限会社	製造数量	1748.4	kg/kl	100.0	
30	三和酒類株式会社	製造数量	1759.5	kg/kl	87.3	
31	井上酒造株式会社	製造数量	1867.5	kg/kl	100.0	年一回、委託先を見学する。
32	株式会社 落合酒造場	製造数量	1884.7	kg/kl	99.4	
33	池間酒造有限会社	製造数量	1894.0	kg/kl	100.0	
34	本坊酒造株式会社	製造数量	1924.3	kg/kl	100.0	
35	山元酒造株式会社	製造数量	1925.6	kg/kl	100.0	
36	白金酒造株式会社	製造数量	1949.3	kg/kl	100.0	
37	大山酒造合名会社	製造量	1970.9	kg/kl	100.0	
38	小正醸造株式会社	製造数量	1991.2	kg/kl	98.3	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
39	合資会社弥生焼酎醸造所	製造数量	1993.3	kg/kl	100.0	
40	合名会社 田嘉里酒造所	製造数量	2092.1	kg/kl	100.0	
41	知覧醸造株式会社	製造量	2092.2	kg/kl	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

			発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
42	田村合名会社	製造数量	2095.2	kg/kl	100.0	
43	有限会社 大山甚七商店	製造数量	2102.9	kg/kl	97.6	
44	村尾酒造 合資会社	製造数量	2103.2	kg/kl	100.0	
45	相良酒造株式会社	製造数量	2117.5	kg/kl	100.0	
46	株式会社 楽丸酒造	製造数量	2137.1	kg/kl	100.0	
47	霧島酒造株式会社	製造数量	2153.2	kg/kl		自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
48	杉本酒造合資会社	製造数量	2185.1	kg/kl	100.0	
49	有限会社常徳屋酒造場	製造数量	2232.1	kg/kl	100.0	運搬車両等への立ち会い。
50	オガタマ酒造株式会社	製造数量	2244.4	kg/kl	100.0	
51	三岳酒造株式会社	製造数量	2247.4	kg/kl	100.0	
52	有限会社神川酒造	製造量	2280.4	kg/kl	100.0	
53	株式会社 霧島町蒸留所	製造数量(25度換算)	2290.7	kg/kl	100.0	
54	大口酒造株式会社	製造数量	2325.9	kg/kl	100.0	
55	有村酒造株式会社	製造数量	2386.7	kg/kl	100.0	獣医さんを交えて定期的に報告会の実施。
56	錦灘酒造株式会社	製造数量	2401.7	kg/kl	100.0	焼酎廃液が再生利用時に腐敗し利用価値を損なわぬよう、現場を視察、注意喚起する。飼料を与えた社畜の経過観察を行うことにより、より付加価値の高い飼料をつくるための研究を行う。
57	房の露株式会社	製造数量	2413.1	kg/kl	100.0	
58	高良酒造有限会社	製造数量	2421.4	kg/kl	100.0	

年度	平成25年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
59	朝日酒造株式会社	製造数量	2473.5	kg/kl	100.0	
60	吉永酒造有限会社	製造数量	2501.1	kg/kl	98.7	
61	吹上焼酎株式会社	製造数量	2563.8	kg/kl	100.0	
62	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	2616.9	kg/kl	100.0	
63	寿海酒造株式会社	製造数量	2680.0	kg/kl	87.2	
64	大石酒造株式会社	製造量	2753.6	kg/kl	100.0	
65	研醸株式会社	製造数量	2762.0	kg/kl	100.0	
66	明石酒造 株式会社	製造数量	2850.3	kg/kl	100.0	
67	太久保酒造株式会社	製造数量	2887.2	kg/kl	100.0	
68	櫻の郷酒造株式会社	製造量	3046.1	kg/kl	100.0	年一回、委託先の工場を見学する。
69	有限会社 南酒造	製造数量	3483.6	kg/kl	100.0	現在低酸素燃焼による焼酎粕処理機設置の為の「ものづくり助成金」 申請中
70	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	3573.7	kg/kl	100.0	
71	株式会社 堤酒造	製造数量	3582.2	kg/kl	100.0	
72	四ッ谷酒造有限会社	製造数量	3600.0	kg/kl	100.0	弊社社員が運搬車に焼酎蒸留かすを搬入する際、毎回立ち会う。養 豚場見学及びヒアリングを実施する。
73	日本盛株式会社	製造数量	3898.8	kg/kl	100.0	
74	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	4872.6	kg/kl	90.8	

年度	平成25年度実績
業種	洒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く)

基準再生原単位 設定なし

	事業者名		発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位		
1	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造数量	0.2	kg/kl	100.0	
2	ヤヱガキ酒造株式会社	製造数量	1.8	kg/kl	100.0	
3	流山キッコーマン株式会社	製造量	12.3	kg/kl	100.0	
4	八鹿酒造 株式会社	製造数量	13.6	kg/kl	100.0	
5	プラム食品株式会社	製造数量	27.0	kg/kl	100.0	弊社社員に年3回再生利用の委任先見学を実施
6	菊正宗酒造株式会社	製造数量	27.0	kg/kl	97.4	
7	小正醸造株式会社	製造数量	32.9	kg/kl	88.0	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
8	本坊酒造株式会社	製造数量	53.9	kg/kl	100.0	
9	サントリー酒類株式会社	製造数量	82.9	kg/kl	99.3	
10	サッポロビール株式会社	製造数量	94.0	kg/kl	100.0	
11	木内酒造合資会社	製造数量	123.8	kg/kl	100.0	
12	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	214.9	kg/kl	98.8	
13	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	1532.6	kg/kl	100.0	
14	サングレイン株式会社	製造数量	1796.7	kg/kl	95.0	年間教育計画に沿って、従業員へ6回/年以上実施している。
15	キリンディスティラリー株式会社	製造量(純Alc.換算)	1926.0	kg/kl	100.0	年間を通し、当社、キリンエコー社、近喜商事社、新生飼料社、キリン物流社、昭和洋樽近喜社、の各担当者が定期に集まり情報の共有を図る会合を開催している。
16	霧島酒造株式会社	製造数量	2157.3	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。

年度	平成25年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) 製茶業

基準再生原単位 設定なし

		発生原単位			五十刊田学		
	No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	1	AGF鈴鹿株式会社	製造量	3733.9	kg/t	95.3	1回/年、再生利用委託先の視察を実施 2回/年、社員への再生利用や分別に関する教育を実施

年度	平成25年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) コーヒー製造業

基準再生原単位 設定なし

No.		発生原単位			再上利用学	
	事業者名	密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位	再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社ドトールコーヒー	製造業	24.6	kg/t	100.0	
2	AGF鈴鹿株式会社	製造量	701.3	kg/t	97.7	1回/年、再生利用委託先の視察を実施 2回/年、社員への再生利用や分別に関する教育を実施